

其地警察署分署郡區長若シハ戶長ハ證明書ヲ受ケ度旨申出ル管轄府ヨリ打合ノ次第モ有之候條事實取調無相違ト認メ候上ハ適宜証明書ヲ與フ可シ此旨相違候事

●乙第二十一號 明治十六年二月八日

郡 町 村

石川縣巡查奉職ノ者父母疾病ニ付看護歸省又ハ自己病氣ニ依リ療養其他緊要休暇等ニテ旅行中非常ノ事變ニ遭遇シ不得已歸省延期出願スルモノ病氣ハ醫師ノ診斷書及ヒ其地戶長ノ證明書其他ハ單ニ戶長ノ證明書受ケキ旨豫メ巡查ニ達置候ニ付若シ等下ニ於テ右証書ヲ受ケテモ有之節ハ事實取調無相違ト認ムル者ハ證明書附與候條度並ニ父母疾病其他妻子ニ異狀アリ郷里ヨリ電報ヲ以本人歸省出願スルモノハ在籍戶長ヨリ直ニ本人在勤ノ警察署ニ通信スルモノアリサレハ總計セサル儀ニ付親戚ヨリ右願出候ハ、是亦戶長ニ於テ通信方取計候様致度旨同縣ヨリ依頼越候條右等願出候モノ有之候節ハ其手續可取計此旨相違候事

●乙第二十九號 明治十六年三月十二日

郡 町 村

秋田縣巡查奉職ノモノ父母疾病ニ付歸省又ハ慰勞休暇等ニテ旅行中天然其他事故有之歸省延期出願トキハ該地戶長役場ヨリ証書ヲ受ケ可届出様達置候旨ヲ以今般同縣ヨリ依頼越候條右願出候者有之節ハ事實取調ノ上該証書附與可致此旨相違候事

●乙第四十五號 明治十六年四月十日

郡 町 村

福井縣巡查奉職ノ者父母疾病ニ付看護又ハ自己ノ病氣ニ依リ療養其他休暇等ニテ歸省若シハ旅行中發病或ハ非常ノ事變ニ際遇シ不得已歸省延期出願ル者ハ醫師診斷書及ヒ其地戶長ノ保証ヲ受ケ並ニ父母疾病等ニ依リ親戚ヨリ迅速本人ノ歸省願出ルトキモ同様保証ヲ受ケ郵便ニ付シ又ハ電報ヲ以願出ルモノハ其地戶長ヨリ直ニ本人在勤ノ警察署ニ通信スルモノ非サレハ總計セサル義條ヲ巡查ニ達置候旨同縣ヨリ照會越候條管下各戶長役場ニ於テ自今右等ノ場合有之候節其手續可取計此旨相違候事

●乙第四十號 明治十七年三月六日

郡 町 村

岩手縣巡查奉職ノ者病氣療養並看護ノ爲メ暇暇ヲ乞フトキハ其地戶長ノ證明書相違ト可願出旨達置候事

該縣ヨリ通知越候條右証明書ヲ受ケテモアレハ附與致スヘシ此旨相違候事

●乙第三十三號 明治十八年三月三日

郡 町 村

他府縣巡查奉職ノ者休暇又ハ看護省或ハ旅行中疾病其他不得止事故ニ係リ假若日限ヲ經過候ニ付郡戶長ノ保証書ヲ請求致候節ハ事實取調ノ上附與可致此旨相違候事

●訓令第三十三號 明治二十年二月十四日

郡 役 所 戶長役場

愛媛縣ヨリ該縣巡查志願ノ者ハ在籍地戶長ノ身分証書ヲ附ヒ出願スヘキ旨照會アリシヨリ仍テ右証書ヲ請求スルモノアルトキハ篤ト取調ノ上左ノ書式ニ據リ下付スヘシ

本籍身分証書

島根縣何郡何町村何番地

身分戶主或ハ何某親兄弟養子等

姓 名

生年月日 年號 何年何月何日生

何年何ヶ月

兵 役 有無 若シ有之トキハ其兵籍ヲ詳記スヘシ

罰 科 有無 若シ有之トキハ其罪名刑名等ヲ詳記スヘシ

身代 限 有無 若シ有之トキハ其義務ヲ終ヘタルヤ否ヲ記スヘシ

右

右之通相違無之候ニ付與印候也

年 號 月 日

島根縣何郡何町村戶長

姓 名 實印 名 印

●第三類 (願出)

●訓令第十五號 明治二十年一月二十六日 郡 役 所 戸長役場
 福島縣ニ於テハ自今巡查志願ノ者ハ在籍地郡戸長ノ身分証明書ヲ添へ出願スルニ非サレハ志願書受理セサル旨該縣ヨリ照會アリタリ仍テ右証明書ヲ請求スルモノアルトキハ寫ト取調ノ上左ノ格式ニ據リ下付スヘシ
 身分証明書

島根縣何郡何町村字何番地
 士族或ハ何ノ誰何男兄弟妻子伯叔甥附籍又ハ當時何府
 縣何郡區何町村何番地何方寄留同居
 何ノ誰
 何年何月

生年月日 年號 何年何月何日生
 兵 役 關係 アラハ其兵種
 罰 科 有無 アラハ其罪名刑期等詳記スヘシ
 身代限 有無 アラハ其義務ヲ終ヒタルヤ否
 明治何年何月何日
 右之通相違無之候ニ付奥印候也

明治何年何月何日

二十年訓令
第百五十七
號參照

●訓令第八十號 明治二十年三月二十八日 郡 役 所 戸長役場
 秋田縣ニ於テ本年四月一日ヨリ巡查看守給助例施行ニ付本縣下本籍者クハ寄留者ニシテ右給助ニ關スル願届
 ニ戸長ノ奥印ヲ附フトキハ之ニ奥印ヲ與フヘシ
 島根縣何郡長又ハ何町村戸長
 何 某 官印

二十年訓令
第百五十七
號參照

●訓令第八十九號 明治二十年四月一日 郡 役 所 戸長役場
 客月訓令第八十號ヲ以テ秋田縣巡查看守給助例ニ關スル願届ニ戸長奥印之儀訓令及ヒ置キタル處他ノ府縣ニ
 於ケルモノト雖モ右同様ノ願届ハ戸長ニ於テ奥印ヲ與フヘシ
 ●訓令第五十七號 明治二十年六月十三日 郡 役 所 戸長役場
 本年三訓令第八十號及同年四訓令第八十九號中(戸長)トアルヲ郡(郡戸長)ト改ム
 ●訓令第五十六號 明治二十年六月十三日 郡 役 所 戸長役場
 明治十五年十月乙第百十一號達警視廳巡查看守給助例施行順序今般改正ニ付全圖ニ於ケル者ニ自今本年四訓令
 第八十九號ニ準テ取扱フヘシ
 ●島根縣告示第百三十三號 明治二十四年十二月二十八日
 今般警視廳ニ於テ巡查看守給助例施行細則別紙ノ通定メタル旨通知アリタリ
 ●訓令第五十二號
 巡查看守給助例施行細則左ノ通り之ヲ定メ明治二十五年一月一日ヨリ施行ス但明治十五年第八十六號達同二
 十年訓令甲第四十六號ハ施行當日ヨリ廢止ス
 明治二十四年十二月七日 警視廳監 岡田安賢

第一章 巡查看守給助例施行細則
 給助ノ金額

第一條 退職給助金ハ左ノ如シ
 一 退職一時金ハ二十五圓トス但奉職滿六年以上ニ係ル増給ハ一年毎ニ五圓トス
 二 退職年金ハ三十圓トス但奉職滿十一年以上ニ係ル増給ハ一年毎ニ一圓トス

第二條 傷疾給助金ハ左ノ如シ
 一 一等傷疾年金ハ四十圓トス

第三類 ○願届

二 二等傷疾年金ハ三十圓トス
 第三條 死亡給助金ハ左ノ如シ
 一 寡婦又ハ孤兒ノ年金ハ三十圓トス
 二 死者ニ依リ生計ヲ爲メタル祖父父母又ハ二十歳未満ナル兄弟姉妹ノ一時金ハ百圓トス
 三 年金廢止ノ際癩篤疾ナル孤兒ノ一時金ハ百圓トス
 第四條 療治料ハ一日金一圓已下トス但傷疾又ハ疾病ノ重ニ因リ不足ヲ生スルトキハ實費ヲ請求スルコトノ得
 第五條 祭祀料ハ左ノ如シ
 一 祭祀料ハ金十五圓トス但奉職滿一年以上ニ係ル増給ハ一年毎ニ五圓トス
 二 職務ノ爲メ死亡ニ係ル前項外ノ祭祀料ハ百圓トス
 第六條 退職給助ト傷疾給助トハ併セテ之ヲ支給スルモノトス
 第二章 給助ノ請求
 第七條 退職一時金ヲ受クヘキ者アルトキハ其履歴ノ概略ヲ記載シ退職當時ノ所屬長ヨリ支給方ヲ申請スヘシ
 第八條 退職又ハ傷疾年金ヲ受ケントスル者ハ其請求書ニ本籍者タルコトヲ證明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ左ノ書類ヲ添ヘ第八條ノ手續ニ依リ警視廳ニ差出ヘシ
 一 退職ニ係ルハ履歴書
 二 傷疾ニ係ルハ履歴書並第三十三條ニ掲ケル傷等策定證書ノ寫
 第九條 死亡年金ヲ受ケントスル者ハ其請求書ニ本籍者タルコトヲ證明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ左ノ書類ヲ添ヘ第八條ノ手續ニ依リ警視廳ニ差出ヘシ
 一 市(區町村)長ノ證明シタル戸籍書ノ寫

二 警察署長ノ診斷證書但急遽ノ場合ニ依リ又ハ他府縣ニ在リテ警察署長ノ診斷ヲ受ケルコト能ハサルトキハ醫師ノ診斷證書ニ警察署長ノ檢案ヲ受ケタルモノ
 第十條 死亡年金ヲ受ケタル寡婦再嫁復籍又ハ死亡シタル場合ニ於テハ相續ノ孤兒ハ親族二名以上(親族トシテ主ニ)運署シタル年金請求書ニ本籍者タルコトヲ證明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ第八條ノ手續ニ依リ警視廳ニ差出ヘシ
 第十一條 死者ニ依リ生計ヲ爲メタル祖父父母又ハ二十歳未満ノ兄弟姉妹ニシテ一時金ヲ受ケントスル者ハ親族二名以上(親族トシテ主ニ)運署シタル請求書ニ本籍者タルコトヲ證明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ市(區町村)長ノ證明シタル戸籍書ヲ添ヘ第八條ノ手續ニ依リ警視廳ニ差出ヘシ但祖父父母兄弟姉妹數名ナルトキハ總テ運署スヘシ
 第十二條 年金廢止ノ際癩篤疾ナルコト因リ一時金ヲ受ケントスル孤兒ハ其請求書ニ醫師ノ診斷證書ヲ添ヘ第八條ノ手續ニ依リ警視廳ニ差出ヘシ
 第十三條 第八條第九條第十條第十一條第十二條ニ係ル者寄留地ニ於テ給助金ヲ受領セントスルトキハ其行ヲ請求書ニ記載スヘシ
 第十四條 療治料ヲ受ケントスル者ハ請求書ニ負傷ノ事實(又ハ疾病)療治日數並仕拂金額ヲ詳記シ醫師ノ診斷證書及療治料領收證ヲ添ヘ所屬長ヲ經テ本廳ニ差出ヘシ但本人死亡シタルトキハ死亡當時ノ所屬長ニ於テ適當ト認ムルモノヨリ請求セシムヘシ
 療治數月ニ亘ルモノハ第一項ノ手續ニ依リ月末毎ニ療治料ヲ請求スヘシ
 第十五條 祭祀料ハ死亡ノ事由並履歴ノ概略ヲ記載シ死亡當時ノ所屬長ヨリ支給方ヲ申請スヘシ
 第三章 給助ノ支給
 第十六條 年金ハ三月九月ニ於テ其月ヨリ前六箇月(六箇月未満ハ現月數)分ヲ本人ノ聲ニ依リ本籍(寄留)管廳ヲ經テ(東京府管廳又ハ)支給ス
 (寄留者ハ並ナニ)

第十七條 年金ハ退職、傷病兼定又ハ死亡ノ翌月ヨリ支給ス

第十八條 年金ヲ受ケル者死亡シタルトキ年金ヲ受ケル寡婦再嫁復籍若クハ死亡シタルトキ又ハ年金ヲ受ケル孤兒滿二十歳ニ至リタルトキハ其當月マテノ全額ヲ支給ス

第十九條 救助ノ年金ニ係ルハ年金證書ヲ死亡一時金ニ係ルハ辭令書ヲ本人ノ望ニ依リ本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)下付スルモノトス

第二十條 退職一時金並祭祀料ニ係ルハ辭令書ヲ所屬長ヲ經テ下付スルモノトス

第二十一條 年金ニ係ル毎期支給金ヲ受ケントスル者ハ其金額ヲ記載シタル受領証ニ本籍(寄留)者タルコト並生存者タルコトヲ証明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)管轄廳ニ差出ヘン

第四章 救助ノ廢停

第二十二條 公權ヲ剝奪セラレタル者ハ確定裁判宣告ノ當日ヨリ救助ヲ廢止シ公權ヲ停止セラレタル者ハ確定裁判宣告ノ當日ヨリ刑期滿期ノ當日マテ之ヲ停止ス

第二十三條 俸給ヲ受ケル官職ニ就ケタル者ハ非命ノ翌日ヨリ退職ノ當日マテ救助ヲ停止ス

第二十四條 失踪シタル者ハ失踪ノ當日ヨリ復歸ノ前日マテ救助ヲ停止ス

第二十五條 許可ヲ得シテ外國ニ出テ一年已上版朝セザル者ハ外國ニ出タル當日ヨリ版朝ノ前日マテ救助ヲ停止ス

第五章 雜則

第二十六條 年金ヲ受ケル者左ノ場合ニ於テハ屆書ヲ本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)管轄廳ニ差出ヘン但第二項ニ係ルハ市(區町村)長ノ與書ヲ受ケヘン

- 一 俸給ヲ受ケル官職ニ就ケタルトキ
- 二 轉居改氏名又ハ改印ヲ爲タルトキ

三 孤兒滿二十歳ニ至リタルトキ

第二十七條 年金ヲ受ケル者左ノ場合ニ於テハ親族(親族ナキトキ)ヨリ屆書ヲ本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)管轄廳ニ差出ヘン

- 一 公權ヲ剝奪又ハ停止セラレタルトキ
- 二 寡婦再嫁又ハ復籍シタルトキ
- 三 失踪ヲ爲シタルトキ
- 四 許可ヲ得シテ外國ニ出タルトキ
- 五 死亡シタルトキ

第二十八條 第二十六條第二十七條各項中改氏名並年金受領ノ權利消滅ニ係ル屆書ニハ年金證書ヲ添フヘン

管轄廳ハ證書ノ裏面ニ其旨ヲ記載シ應印捺捺ノ上本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)管轄廳ニ差出ヘン

第二十九條 水火盜難等ニ依リ年金證書ヲ失シタルトキハ市(區町村)長ノ與書ヲ受ケタル屆書ヲ本籍(寄留)管轄ヲ經テ(東京府本籍又ハ)管轄廳ニ差出ヘン管轄廳ハ年金證書ノ原本ヲ第二十八條ノ手續ニ依リ下付スヘン

此證書ハ本證書ト同一ノ效力アルモノトス

第三十條 甲地方ニ於テ年金ヲ受ケル者爾後乙地方ニ於テ受領セントスルトキハ屆書ニ其旨ヲ記載シ乙地方ノ本籍(寄留)者タルコトヲ證明シタル市(區町村)長ノ與書ヲ受ケ管轄廳ニ差出ヘン

第三十一條 本例實施前巡查看守等外ノ間ニ輪環轉職シタルモノハ巡查看守ノ勤務年數ヲ拾收セテ計算ス

他府縣ヨリ轉職シタル者ニ在テモ亦同シ但勤続獎金ヲ受ケタル年數ハ之ヲ除算ス

第三十二條 職務ノ爲メ負傷シタル者所屬長ニ於テ傷痕給助ヲ受シヘキ者ト認ムルトキハ其事實ヲ詳記シ醫師ノ診断證書ヲ添ヘ傷等ノ策定ヲ申請スヘン

第三十三條 第三十二條ノ場合ニ於テハ警察署長ハ所屬長(退任ニ係ルハ在任警察署長)ニ會シ上掲簿ヲ檢査

シ傷等ニ該當スルトキハ傷等策定證書ヲ作り否ヲサルトキハ其理由ヲ詳記シ具申スヘシ
第三十四條 傷等策定證書警察局長ヨリ所屬長ヲ經テ本人ニ下付スヘシ但傷等ニ該當セザルトキハ警察局長ヨリ其旨ヲ所屬長ニ通報スヘシ

●島根縣訓令第三十六號 明治二十五年三月十五日

島 廳 郡役所 警察署 警察分署 市役所
戶長役場 町村役場

沖繩縣巡查奉職ノ者父母看病歸省出願ノ際ハ其地警察署分署ノ証明ヲ要シ又看病歸省者ハ自己疾病轉地療養等ノ途次正當事故ニ依リ期日歸任シ能ハサル場合ハ其地警察官吏又ハ市役所戶長役場町村役場ノ証明ヲ得セシムル規定ニ付出願者有之節ハ取調ノ上証明書ヲ付與スヘシ

●島根縣訓令第四百十六號 明治二十五年九月十四日

島 廳 郡役所 市役所 戶長役場 町村役場

石川縣巡查看守及其遺族ニシテ巡查看守給助例ニ依リ年金ヲ受クヘキ者管下在籍或ハ寄留中其所在地市長戶長又ハ町村長ニ給助金請求書ノ原書ヲ願出候節ハ給助例第五條第一項並第八條第九條ニ抵觸ノ有無取調ノ上與書ヲ爲スヘシ

●島根縣訓令第十三號 明治二十六年二月三日

島 廳 郡役所 市役所 戶長役場 町村役場

元茨城縣巡查看守及其遺族ニシテ巡查看守給助例ニ依リ年金ヲ受クヘキ者管下在籍或ハ寄留中給助金請求又ハ身分異動等ノ節其所在地市長戶長若クハ町村長ノ証明ヲ附フトキハ左ニ記スル同縣巡查看守給助年金受領者心得書中ノ各項ニ該當ノ有無取調ノ上証明ヲ爲スヘシ

茨城縣巡查看守給助年金受領者心得書

第六 左ノ各項ニ該當ル者ハ給助ヲ廢止スルヲ以テ請求スルヲ得ス

- 一 公權ヲ剝奪セラレシ者
- 二 寡婦再嫁シタル者
- 三 孤兒二十歳ニ至リシ者
- 第七 左ノ各項ニ該當ル者ハ其時間給助ヲ停止スルヲ以テ請求スルヲ得ス
 - 一 俸給ヲ受ケル官職ニ就キタル者
 - 二 公權ヲ停止セラレシ者
 - 三 失踪シタル者
 - 四 許可ヲ得シテ外國ニ出テ一年以上返朝セザル者
- 第八 左ノ各項ニ係ル者ハ屆書ニ第一ハ其寄居其他ハ居住地市町村長ノ証明ヲ受ケ(但寄居ハ警察署ノニ差出スヘシ)但改姓改名シタルトキハ給助年金證書ノ書替ヲ請求スヘシ
 - 一 俸給ヲ受ケル官職ニ就キ又ハ免職シタルトキ
 - 但辭令書寫ヲ添フヘシ
 - 二 公權ヲ停止セラレタルトキ
 - 三 本籍並ニ住居ヲ轉換シタルトキ
 - 四 改姓改名シタルトキ
 - 五 年金給助ノ證書ヲ遺失又ハ水火盜難ニ罹リシトキ
 - 六 改印シタルトキ

證明書

給助金請求ノトキ證明書式(用紙半紙)

何縣郡市大字番地族籍
元茨城縣巡查看守何

●第三類 ○願証

又ハ故郷寺何某某
何
某
其
兒ナレハ年輪ヲ記入ス
致
不仕候此段證明候也
明治何年何月

島根縣訓令第五十九號

明治二十七年三月廿六日

島 郡役所 市役所 戶長役場 町村役場

●島根縣訓令第五十九號
沖繩縣ニ於テ巡查看守給助例施行順序別紙ノ通定メタル旨通知有之候條該順序ニ依リ當該市戶長又ハ町村長ノ與書ヲ請フモノアルトキハ與書ヲ與フヘシ
●沖繩縣訓令第五十九號

警察部 監獄署 警察署 警察分署
巡查看守給助例施行順序
明治二十七年三月八日 沖繩縣知事 奈良原 繁

第一條 本例ニ據リ給助ヲ出願スルモノハ左ノ手續ニ依ルヘシ
一 年金ヲ受クヘキ者（退職者傷病者遺族ノ孤兒）ハ別紙一號書式ノ願書ニ其所在地、主取、頭、地頭代若クハ市町

村長ノ與書ヲ受（他管ノ孤兒ハ當該ニ出願スヘシ）
二 一時給助金ヲ受クル者（親父兄弟姉妹孤兒滿二十歳以上ニ至リ遺棄疾ノ者）ハ別紙第三號書式ノ願書ニ親族一名（親族ナキトシテ）ノ連名ヲ以テ其所在地、主取、頭、地頭代若クハ市町村長ノ與書ヲ受ケ（他管ノ孤兒ハ當該ニ出願スヘシ）

～出願スヘシ

三 療治料ヲ受クヘキ者ハ月末毎（一月ニ滿テサレバ）其日數ト金額トヲ願書ニ詳記シテ主治醫ノ藥價表其他治療上必要ノ費用請求書ヲ添ヘ所屬署長ヲ經テ當該ニ出願スヘシ

第二條 本例ニ依リ年金ヲ受クヘキ者ニハ第五號第一書式ノ願書ヲ一時給助金ノ受クヘキモノニハ同第二號三書式ノ願書ヲ附與スヘシ

第三條 年金ハ兩度三月ニ本人所在ノ管廳ニ於テ半額宛テ下付スルモノトス
但受給者ハ第六號書式金額請求書ヲ所在地、主取、頭、地頭代若クハ市町村長ノ與書ヲ受ケ願書ヲ添ヘ港

出スヘシ若シ代理ハ差出ストキハ委任狀ヲ持參セムヘシ
第四條 年金ヲ受クル者本例第八條第九條ノ各項ニ該ルル者又ハ轉籍死亡再縁等戶籍上取動アルトキハ所在地

主取、頭、地頭代若クハ市町村長ノ與書ヲ受ケタル書面ヲ以テ（他管ノ孤兒ハ當該ニ出願スヘシ）速カニ管廳ニ届出スヘシ
但本例第八條第一項ニ該ルカ若クハ死亡再縁等ニ係リ給助ヲ受ケタル、權利消滅シタル時ハ該願書ニ年金

証票ヲ添ヘテ之ヲ返納スヘシ
第五條 職務ノ爲メ負傷シタル者及負傷後若シハ傳染病ニ罹リ死亡シタル者ノ證明ハ縣（公）立病院長又ハ開業醫ノ診斷書ヲ添フヘシ負傷ノ原因ニ他府縣ニ於テ死亡ニ係ルモノ或ハ孤兒滿二十歳以上ニシテ痲瘋疾ノ

モノニ係ル証明モ亦同シ
第六條 本例ニヨリ給助金額ヲ定ムルコト左ノ如シ
但療治料ハ傷疾又ハ病症ノ模様ニ因リ實際不得止トキハ一日金壹圓以上ヲ支給スルコトヲ得

種目	本例	支給金額
退職給助	第三項	一時金參拾圓 一年毎ニ金五圓ヲ増給ス

●第三類 ○願書

祭祀料	療治料	死亡給助	傷疾給助	
第七條	第六條	第五條	第四條	第三條
第一項	第一項	第一項	第一項	第二項
一時金日圓	一時金拾五圓	一時金百圓	年金參拾圓	年金拾圓
一年毎ニ金五圓ヲ増給ス	一日金壹圓以下	年金五拾圓	年金四拾圓	一年毎ニ金壹圓ヲ増給ス

第七條 年金支給方ハ退職及死亡又ハ傷疾ノ翌月ヨリ支給シ其給與ヲ止ムルトキ本例第八條第一項及第九條ニ當ルトキハ日割ヲ以テ死亡又ハ本例第五條第一項後段ニ該當スルトキハ其月分ノ金額ヲ支給ス

第八條 退職給助ト傷疾給助ハ併セ行フモノトス

(別紙第一號) (用紙半紙)

私儀適何年勤積(或ハ今般負傷候處何等傷ニ策定相成)候ニ付テハ相當ノ給助金下賜度(或ハ別紙診斷書相添)此段奉願候也

明治年月日

知事何某殿

右當區町内本籍之者ニ相違無之候也

明治年月日

(別紙第二號) (用紙半紙)

私(夫又ハ)遺金給助願書

私(夫又ハ)遺金給助願書
何年何月何日死去候ニ付テハ相當ノ給助金下賜度別紙死亡診斷書及戶籍書相添
此段奉願候也

明治年月日

何縣何町何番戶(地)族籍

元何縣巡查又ハ看守

何

何年何月生

某印

何村主取(地頭代)(頭)(若シハ區長)
(市町村長)

何

某印

何縣何町何番戶(地)族籍

右何某孤兒

何

何年何月生

某印

全族籍

親族

何

某印

全全

右當區町内本籍之者ニ相違無之候也

明治年月日

(別紙第三號) (用紙半紙)

死亡給助願

今般巡査何某職務ノ爲メ(或ハ負傷後)何年何月何日死亡候處私共儀從來死者ニ因リ生計相懸罷在候ニ付テハ相當ノ御給助被成下度別紙檢斷書及戸籍書相添親族並署ヲ以テ此致奉願候也

明治年月日

何村主取(地頭代)何番戸(地)族籍
故巡査何某(父)何某(母)

何 某印

全族籍

親族

何 某印

全全

何 某印

知事 何某殿

全全 全 印

何村主取(地頭代)(頭)(若シハ區長)
(市町村長)

何 某印

右當區町内本籍之者ニシテ守給助例第八條第九條ニ該シタル者ニ候也

明治年月日

(別紙第四號) (用紙半紙)

癩篤疾給助願

私儀明治 年 月ヨリ御給助相受ケ罷在候處本月ヲ以テ滿二十年ニ相成候得共從來癩(篤)疾ニ有之候間尙相當ノ御給助被成下度別紙檢斷書相添ニ此致奉願候也

何村主取(地頭代)(頭)(若シハ區長)
(市町村長)

何 某印

何村主取(地頭代)何番戸(地)族籍
故巡査何某(長)

何 某印

明治年月日

何年何月生

全全 親族

何 某印

全全 親族

何 某印

右當區町内本籍之者ニ相違無之候也

何村主取(地頭代)(頭)(若シハ區長)

第三類 ○願届

右御下付相成度候也

年 月 日

知事 何某殿

(第六號) 乙

証 明 書

何府何郡何町村何番戶(地)族籍

元沖繩縣

何

某印

或故沖繩縣

何

某印

或故沖繩縣

何

某印

何府何郡何町村何番戶(地)族籍

元沖繩縣

何

某

或故沖繩縣

何

某

右ハ當區市本籍者ニシテ生存シ且明治十五年七月太政官達第四十一號巡査守給助例第八條第一項第
九條各項ニ抵觸セサル事(以上各項ニ抵觸ノ際アルハ何年何月)ヲ証明ス
(何日何々其抵觸ノ事由ヲ詳記スヘシ)

何村主取(頭)(地頭代)若シハ(區長)(市町村長)

何

某印

年 月 日
知事 何某殿

島根縣訓令第九十六號 明治二十八年十月一日

島 郡役所 市役所 戶長役場 町村役場

北海道集治監ニ於テ看守給助例施行細則別紙之通定メタル旨通牒有之候條該細則ニ依リ當該市長戶長町村長
ニ証明ヲ請フモノアルトキハ証明ヲ與フヘシ
(別紙)

第一條 看守給助例施行細則

一 退職給助 金額ヲ定ムル左ノ如シ

勤積滿五年

一時金參拾圓

滿六年以上九年度迄ハ一年毎ニ金五圓ヲ增加ス

年金參拾圓

滿十一年以上ハ一年毎ニ金壹圓ヲ增加ス

一等傷

年金四拾圓

二等傷

年金參拾圓

三死亡給助

年金五拾圓

寡婦又ハ相續ノ孤兒

年金五拾圓

死者ニ依リ從來生計ヲ爲セシ祖父母父母又ハ二十歲未満ノ兄弟姉妹

一時金百圓

四療治料

一時金百圓

五祭祀料

第三類 ○願 届

奉職一年未滿ニシテ死亡シタル者

一時金拾五圓

滿一年以上一年毎ニ金五圓ヲ增加ス

一時金百圓

職務ノ爲メ死亡シタル者前項ノ外

第二條 本則實施前ノ勤続年數ハ之ヲ通算ス
但明治十四年(三月)第十五號公達實施ノ月ヨリ起算シ其後一旦打切滿年賜金ヲ得タル者ハ前職年數ヲ算入セス

第三條 退職給助ト傷疾給助トハ併セ行フモノトス

第四條 年金ハ退職死亡又ハ傷疾ノ翌月ヨリ支給ス

第五條 年金ヲ受ケタル者給助例第八條第一項及第九條ニ該當スルトキハ日割ヲ以テ支給ス

第六條 年金ヲ受ケタル者死亡又ハ給助例第五條第一項後段ニ該當スルトキハ其月分全額ヲ支給ス

第七條 給助例ニ依リ給助ヲ出願スル者ハ左ノ手續ヲ爲スヘシ
一 年金ヲ受クヘキ者(遺族及孤兒)ハ別紙第一號若シハ第二號書式ノ願書ニ本籍戸長(或ハ村市町)ノ奥印ヲ受ケ本監又ハ分監ニ差出スヘシ

二 一時金ヲ受クヘキ者(祖父母父母兄弟姉妹並孤兒)ハ別紙第三號若シハ第四號書式ノ願書ニ本籍戸長ノ奥印ヲ受ケ本監又ハ分監ニ差出スヘシ

三 療治料ヲ請求スヘキ者ハ別紙第五號書式ノ請求書ニ主治醫ノ診断料手術料並藥價書等ヲ添ヘ本監又ハ分監ニ差出スヘシ

但數月ニ亘ルトキハ毎月末日迄ノ分打切請求スルコトヲ得

第八條 給助例ニ依リ年金及一時金ヲ受クヘキ者ハ第六號及第七號書式ノ願書又ハ辭令書ヲ付與ス若シ証書ヲ毀損シ失シタルトキハ其事由ヲ詳記シ本籍戸長ノ奥印ヲ受ケ更ニ下付又ハ書換ヲ出願スヘシ

第九條 年金ハ毎年三月及九月ニ於テ其月ヨリ前六ヶ月分ヲ支給スヘキニ付受給者ハ所在地戸長ヨリ証書檢

聞及生存ニ付テノ証明書ヲ受ケ本監又ハ分監ニ差出スヘシ

第十條 年金ヲ受ケタル者給助例第八條第九條ノ各項ニ該當スルカ又ハ婚姻轉住死亡再嫁等ノ籍上ニ異動シタルトキハ本籍又ハ所在地戸長ノ奥印ヲ受ケタル書面ヲ以テ送シ本監又ハ分監ニ届出スヘシ

但公權糾奪若シハ死亡再嫁等ニ係リ給助ヲ受ケル權利消滅シタルトキハ該願書ト共ニ付與シテ該願書ヲ返納スヘシ

第十一條 第七條第一項第二項ノ願書及第三項ノ請求書ニ添付スヘキ醫師ノ診断書ハ公立病院醫員ノ調製シタルモノタルヘシ尤モ急劇ノ場合若シハ公立病院醫員ノ診断ヲ得難キ場合ニ於テハ開業醫ノ診断書ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第十二條 前條診断ノ場合ハ孤兒二十歳以上ニシテ癡癡疾ナル者ノ於テ除ク外第二課長ハ看守長ヲシテ之ニ立會ハシメ診断書ノ謄本ヲ添ヘ典獄又ハ分監長ニ具申スヘシ

(第一號用紙半紙)

何月何日退職候處滿何年間勤續(或ハ何月何日職務上負傷候處何等傷ニ策定相成)候ニ付テハ相當ノ給助金

下賜度(或ハ診断書相添ヘ)此段奉願候也

年 月 日

北海道集治監典獄何某殿

右當(町村)内本籍ノ者ニ相違無之候也

何(國府縣)何(郡區)何(町村)何番地族籍

元北海道集治監看守

何 某印

何(國府縣)何(郡區)何(町村)戸長

第三類 ○願書

二一五

年 月 日 何 某印

(第一號用紙半紙) 給助願
私夫(實養父)何某儀看守奉職中何々ノ爲メ何月何日死歿候ニ付テハ相當ノ給助金下賜度別紙死亡診斷書及
戶籍寫相添へ親族連署ヲ以テ此段奉願候也

年 月 日 何 某印
何(國府縣)何(郡區)何(町村)何番地族籍
故北海道集治監看守何某孤兒

同 親族何 某印
同 何 某印

同 何 某印

北海道集治監典獄何某殿
右當(町村)内本籍ノ者ニ相違無之候也
何(國府縣)何(郡區)何(町村)戶長 何 某印

(第三號用紙半紙) 死亡給助願
今般看守何某職務ノ爲メ(或ハ負傷後)何年何月何日死亡候處私共儀從來死者ニ依テ生活罷在候ニ付テハ相
當ノ給助金下賜度別紙死亡診斷書及戶籍寫相添へ親族連署ヲ以テ此段奉願候也

年 月 日 何 某印

何(國府縣)何(郡區)何(町村)何番地族籍
故北海道集治監看守何某親父 母 兄 弟 姉 妹 何 某印

同 親族何 某印
同 何 某印

北海道集治監典獄何某殿
右當(町村)内本籍ノ者ニシテ看守給助例第八條第九條ニ該ラス且ツ前書ノ通相違無之候也

年 月 日 何 某印

(第四號用紙半紙) 癩篤疾給助願
明治何年何月ヨリ御給助相下ケ罷在候處本月ヲ以テ滿二十歳ニ至リ候得共從來癩篤疾ニ有之候間猶相當ノ
給助金下賜度別紙診斷書相添へ親族連署ヲ以テ此段奉願候也

年 月 日 何 某印

何(國府縣)何(郡區)何(町村)何番地族籍
故北海道集治監看守何某長男 女 何 某印

何年何月何日生 何 某印

北海道集治監典獄何某殿
右當(町村)内本籍ノ者ニ相違無之候也

同 親族 何 某印
同 同 何 某印
何(國府縣)何(郡區)何(町村)戸長 何 某印

(第五號用紙半紙)

療治料請求書

一金何程印

此内譯

金何程印

但診斷手数料別紙何業之通

金何程印

但何月何日ヨリ何月何日迄藥價書別紙何業ノ通

右ハ別紙診斷書之通何月何日職務上負傷(或ハ傳染病ニ罹リ)候ニ付療治料御下渡相成度此段及請求候也

北海道集治監典獄(分監長)何某殿

北海道集治監看守 何

何

某印

(第六號用紙鳥ノ子)

竪八寸横一尺八寸

給 助 之 證 第 何 號

何(府縣)族籍 何 元北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

何(府縣)族籍故北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

何(府縣)族籍故北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

右ハ滿何年間勤続(故看守何某殿)候ニ付年何月何日生 何 何年何月何日生 某

右ハ滿何年間勤続(故看守何某殿)候ニ付年何月何日生 何 何年何月何日生 某

ヲ支給ス依テ此證ヲ付與ス

年 月 日

北海道集治監印契印

契印

給 助 之 證 第 何 號

何(府縣)族籍 何 元北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

何(府縣)族籍故北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

何(府縣)族籍故北海道集治監看守 何 何年何月何日生 某

右ハ滿何年間勤続(故看守何某殿)候ニ付年何月何日生 何 何年何月何日生 某

右ハ滿何年間勤続(故看守何某殿)候ニ付年何月何日生 何 何年何月何日生 某

ヲ支給ス依テ此證ヲ付與ス

年 月 日

北海道集治監典獄 何 某印

此証ハ實買與入寄入トナス禁ス

(第七號用紙大廣奉書四ツ切)

滿何年勤給ニ付一時給助金何圓支給ス

年 月 日

元北海道集治監看守 何

某

故北海道集治監看守 何

某

故何某看守奉職中(或ハ職務ノ爲メ)死亡候ニ付祭祀料金(或ハ一時給助金)何圓支給ス

何(府縣)族籍

北海道集治監

何 某

故北海道集治監看守何某奉職中職務ノ爲メ死亡候ニ付明治何年何月ヨリ年金支給候處滿二十歳ニ至リ猶屬疾ナルヲ以テ一時給助金何圓支給ス

年 月 日

北海道集治監

隱岐島廳

鳴 應

●訓令第十九號 明治廿一年四月八日

隱岐國ニ係ル郡長掌理ノ事務ハ島根縣島司ニ於テ管理スル儀ト心得ヘシ

●縣令第五十一號 明治二十一年五月七日

島根縣隱岐島廳ヲ隱岐國周吉郡西郷ニ置ク

但開廳ノ日ハ追テ告示スヘシ

●告示第六十三號 明治二十一年六月九日

島根縣隱岐島廳來レ十二日ヨリ開廳ス

●訓令庶第一六六號 明治二十一年五月八日

隱岐島廳規程左ノ通定ス

隱岐島廳

隱岐島廳規程

第一條 島司ハ島内ノ事務ニ付其職權若クハ知事ノ委任シタル條件ヲ施行スルニ必要ナルトキハ島内一般又

ハ其一部ニ島令ヲ發スルコトヲ得但裁制ヲ付スルコトヲ得ス

第二條 島司ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督ス

第三條 島司ハ廳中職務ノ細則ヲ設ケルコトヲ得

第四條 島司ハ其須要ニ從ヒ俸給豫算定額内ニ於テ雇員ヲ使用スルコトヲ得

第五條 島司ハ其掌理ノ事項ニ關シテ他府縣及裁判所等ノ諸官衙ニ文書往復スルコトヲ得

第六條 島司ニ於テ其廳内及所部戶長ニ發スル令達ハ訓令ヲ以テスヘシ

第七條 島廳ニ於テ往復スル文書ハ總テ島司名印ヲ以テスヘシ但時宜ニ依リ島廳名印ヲ以テスルコトヲ得

第八條 島廳ヲ經テ縣廳ニ進達スル文書ハ島司ニ於テ副申又ハ加印スヘシ

第九條 島司事故アルトキハ上席屬其職務ヲ代理ス

第十條 島司ハ每三ヶ月廳務ヲ其翌月十日毎半年島内ノ狀況ヲ七月十日限リ申報スヘシ但天災時變ハ其時々

急報スヘシ

第十一條 島廳ノ事務ヲ分掌セシムル爲ニ左ノ三課ヲ置キ課中便宜録ヲ設ケ

第一課

●第三類 ○島廳

廿二年訓令
第一三三號
廿四年訓令
第一三八號
廿五年訓令
第一四九號
廿七年訓令
第一五九號
照五十七號

- 一 町村會水利土功會ニ關スル事項
- 二 町村費土木費備荒儲蓄ニ關スル事項
- 三 外國人ニ關スル事項
- 四 文書往復ニ關スル事項及官印ヲ管守スル事
- 五 農工商務ニ關スル事項
- 六 他課ノ主管ニ屬セサル事項

第二課

- 一 土木ニ關スル事項
- 二 兵事ニ關スル事項
- 三 學事ニ關スル事項
- 四 監獄ニ關スル事項
- 五 衛生ニ關スル事項
- 六 會計及公債証書ニ關スル事項

收稅課

- 一 國稅徵收ニ關スル事項
 - 二 地方稅賦課徵收ニ關スル事項
 - 三 備荒儲蓄公債金徵收ニ關スル事項
 - 四 徵稅費收支ニ關スル事項
- 第十二條 警察事務ハ前條ノ外便宜主管ヲ定ムルコトヲ得
- 第十三條 各課ニ長一人ヲ置キ第一第二課ハ屬收稅課ニ收稅屬ヲ以テ之ニ充ツ
- 訓令庶第一三五號 明治二十二年五月三十日 隠岐島廳

客年月五訓令庶第一六六號其屬規程第十一條第一課二項ノ次ノ左ノ一項ヲ挿入シ以下採下々同條收稅課二、三、ノ兩項削除ス

三 地方稅賦課徵收ニ關スル事項

●島根縣訓令庶第三二八號 明治二十四年六月三十日 隠岐島廳

明治二十一年五月訓令庶第一六六號隱岐島廳規程第十一條第一二課分掌事項左ノ如ク改正ス

第一課

- 一 文書ノ受付及官印管守ニ關スル事項
- 二 外國人ニ關スル事項
- 三 議員選舉及町村會水利土功會等ノ會議ニ關スル事項
- 四 備荒儲蓄並町村ノ經濟ニ關スル事項
- 五 農工商務ニ關スル事項
- 六 土木ニ關スル事項
- 七 他課ノ主管ニ關セサル事項

第二課

- 一 學務ニ關スル事項
- 二 衛生ニ關スル事項
- 三 兵事ニ關スル事項
- 四 戶籍ニ關スル事項
- 五 監獄ニ關スル事項
- 六 地方稅徵收ニ關スル事項
- 七 會計ニ關スル事項

第三類 ○島廳

●島根縣訓令第四五九號

明治二十四年十一月十三日

隱岐島廳

明治二十一年五月本縣訓令第一六六號隱岐島廳規程中左ノ通改正刪除ス

第五條第六條第七條第八條第十二條第十三條ヲ刪除ス

第十條 島司ハ每半年應務並島内ノ景況ヲ七月十日限申報スヘシ
但天災時變ハ其時々急報スヘシ

第十一條

島廳ノ事務ヲ分掌セシムル爲メ左ノ二課ヲ置キ課中便宜係ヲ設ケ各課ニ長一人ヲ置キ書記ヲ以テ之ニ充テ課中一切ノ事務ヲ整理セシム

- 第一課 一 文書ノ受付及官印管守ニ關スル事項
- 二 外國人ニ關スル事項
- 三 議員撰舉及町村會水利土功會等ノ會議ニ關スル事項
- 四 備荒儲蓄並町村ノ經濟ニ關スル事項
- 五 農工商務ニ關スル事項
- 六 土木ニ關スル事項
- 七 他課ノ主管ニ關セサル事項

第二課

- 一 學務ニ關スル事項
- 二 衛生ニ關スル事項
- 三 兵事ニ關スル事項
- 四 戶籍ニ關スル事項
- 五 地方稅徵收ニ關スル事項

六 會計ニ關スル事項

●島根縣訓令第五十七號

明治二十七年八月十三日

隱岐島廳

明治二十一年五月本縣訓令第一六六號隱岐島廳規程第十條左ノ通改正ス

第十條 島司ハ每年二月十日限リ部内景況ヲ申報ス可シ

但天災時變ハ其時々急報ス可シ

訓令第一八六號 明治二十一年五月二十二日

島司ニ於テ其部外ニ出張セントスルトキハ經伺ノ違ナキ要急ノ場合ヲ除ク外總テ指揮ヲ請フヘシ

島根縣訓令第四四號 明治二十四年二月十九日

島司官記名ノ義自今島地名ヲ挿入候事ニ改メラレ候旨内務大臣政務官ヨリ通牒有之候條此旨心得ヘシ

但島廳書記官記名モ本文全樣島地名ヲ挿入スルコトニ改ム

郡役所

●甲第一號 明治十二年一月六日

客年太政官第十七號公布ニ據リ從前ノ大小區畫及區戶長用係悉皆廢シ郡治分畫並役所位置左ノ通相定候條此旨布達候事

但郡役所開設其外追テ相違候迄ハ總テ從前ノ通可相心得事

島根郡
秋鹿郡
意宇郡
能義郡
仁多郡
大原郡

島根郡
殿町
但當分意宇郡灘町
廣瀬村
三成村
大東村

●第三類 C郡役所

合併

因 橋 國 氣多郡役所
 右高草郡役所へ合併更ニ該郡役所ヲ同郡吉岡村ニ設置
 八 東 郡 役 所
 右八上智頭郡役所へ合併更ニ該郡役所ヲ八上郡河原村ニ設置

●郡乙第九十二號 明治十三年十一月二十日

郡役所分合又ハ郡長轉免等ノ節事務受渡規則左ノ通相定候條此旨相違候事

郡役所分合或ハ郡長轉免等ノ際事務受渡規則

郡 役 所

郡役所合併又ハ郡長轉任免職等ノ節ハ奉職中ノ事務並取掛リノ事件ハ後來ノ見込ヲ詳記セル演說書ヲ作リ先
 前ヨリ繕送ノ書類並現今取扱ノ諸簿冊等目錄ヲ添ヘ土地人民引渡互ニ受渡ノ証書ヲ交附スヘキ事

第二章

數郡合轄ノ郡役所ヲ甲乙ニ分離シ又ハ數郡合轄郡役所ニテ内一郡ヲ乙ニ轉付ノ節モ前章ニ準テ引渡スヘキ事

第三章

國稅地方稅賦金等皆納未納ノ譯並何年分何帳ハ既ニ縣廳ニ差出何帳ハ未ニ差出ナキ等明了ニ演說書ニ記載
 シ且上納既濟未濟ノ區別ヲ明ラカコシタル仕譯書ヲ以テ引渡スヘキ事

第四章

經費勘定帳ノ類縣廳檢査既濟未濟其外年賦返納金等詳細演說書ニ記載シ且勘定決算未濟ノモノハ元拂仕譯書

ヲ以テ引渡スヘキ事

第五章

豫テ取扱委任ヲ受ケ郡役所ニ於テ保管スル人民共有ノ金銀アルモノハ總テ前章ニ照準シ元拂ヲ明ラカコシ
 譯書ヲ添ヘ引渡スヘキ事

第六章

溝河ヲ疏通シ堤防橋梁等ヲ修築シ新道ヲ開キ工器ヲ具シ勸業衛生勸學等ノ方法ヲ設ケル等ノ類許可ヲ得又ハ
 手限リ施行シ未タ竣功ニ至ラサルモノハ最前縣廳ノ旨趣利害得失ノ計算費用ノ出納及ヒ將來履行ノ考案ヲ演
 說書ニ詳記スヘキ事

第七章

受渡相濟次第其段双方連署ヲ以テ縣廳ニ可届出事

第八章

引渡條件ノ内其處分規例格ニ乖戻シ或ハ後來ノ弊害トナリ引受難キ件々ハ其事情ヲ詳ニ伺出ヘキ事

第九章

税金經費等譯テ現在ノ金銀仕譯書ト右ニ關スル諸帳簿ノ結末トヲ照合シ差違ナキヲ詳知シテ後受取ルヘキ事
 但受渡済届ノ節米金仕譯書寫相添差出スヘキ事

第十章

豫備金並堤防管繕等ノ費用臨時請取金其外請取立命成立済ニテ未ニ上
 候約定証書又ハ其簿記計算ノ方法爲換納拂ノ順序等ニ至ルモノハ無遺漏受渡スヘキ事

第十一章

右ノ規則ニ隨ヒ一旦受渡証書交附ノ上ハ總テ新任ノ者引受調理スヘキ事

第十二章

第三類 (郡役所)

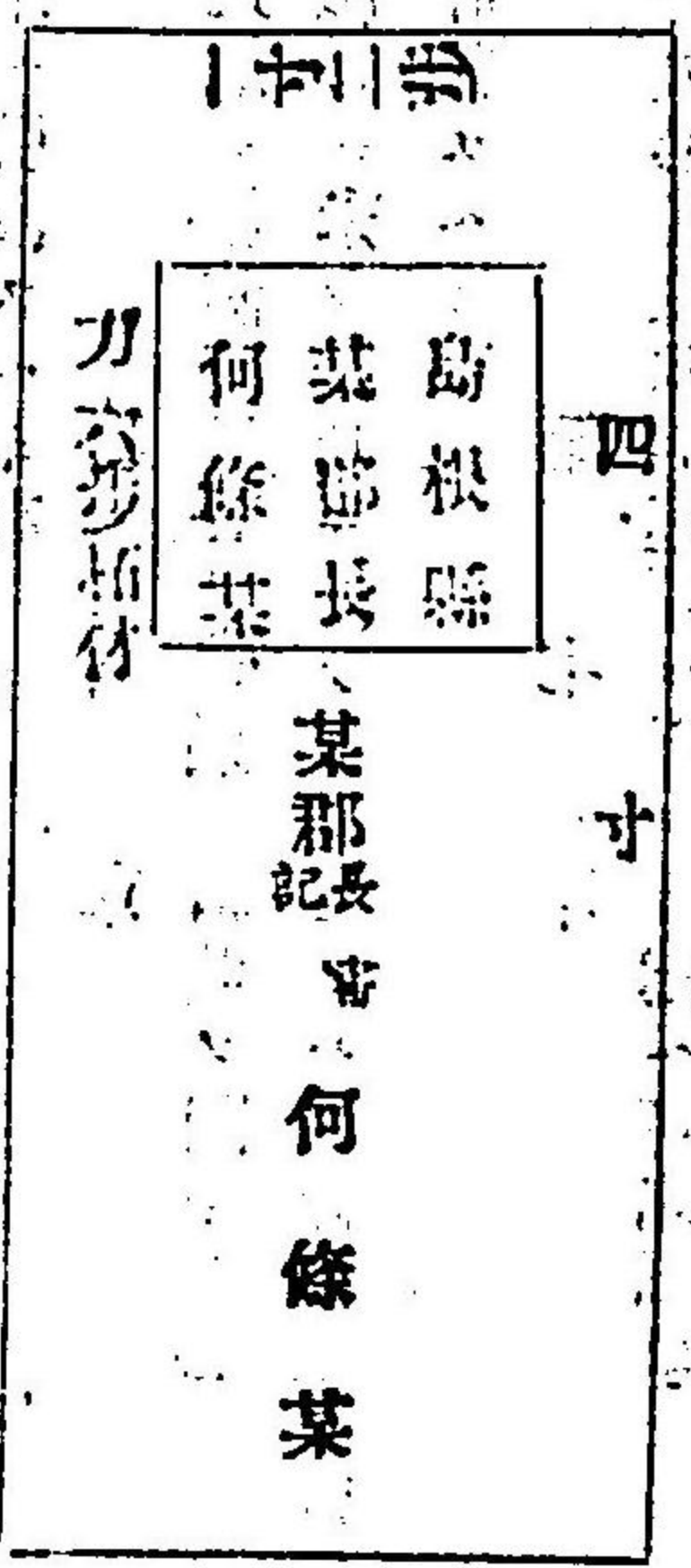
郡役所並附屬建物敷地及ヒ諸器類類モ總テ目錄ヲ作り地所建物等ハ繪圖面相添引渡スヘキ事

前各章ハ其大綱ヲ示スモノニ付后日ニ至リ不都合ヲ生セサル様最モ注意シ懇切ニ受渡致スヘキ事

郡長轉免ハ十五日以内郡役所分令等ハ三十日間ヲ出ス受渡可致事
但本文引繼事務ハ一層勉勵速ニ整頓可致尤日限中引繼結了ニ難キハ其事由ヲ具シ双方連署延期開申スヘ

●乙第七號 明治十二年一月十日 郡役所

郡長並書記トモ該役所定額金ノ内ヲ以左式ノ通役印彫刻上申下達等ノ公用文書ニ相用フヘ此旨相達候事
但印影可届出事 (印影届書式)



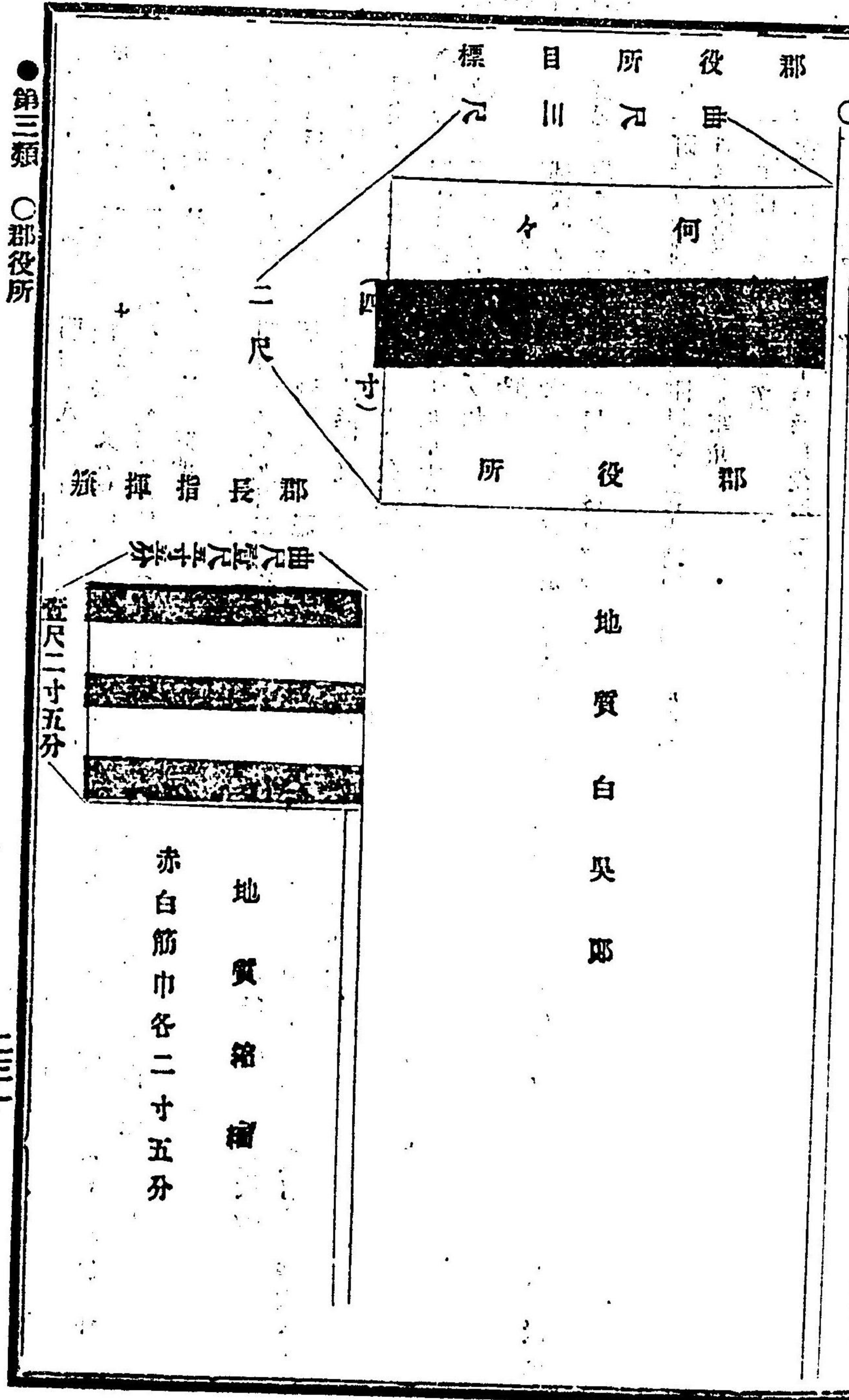
●訓令第二十五號 明治十九年九月九日 郡役所

明治十二年一月乙第七號達郡長官印ハ自今方七分尺曲ト彫刻スヘ

●郡乙第七號 明治十三年二月七日 郡役所

第十九年訓令
第二十五號
參照

出火其間非常ノ節所用ノ目録并海長指針等豫テ準備致シ郡役所向ヘ左ノ様式ニ照準調整可致此旨相達候事
但夜中目録ハ郡役所名入高張焼灯換用スヘキ事



●第三類 ○郡役所

第二十一年訓令
第九號
第二十一年訓令
第八號
第二十一年訓令
第七號
第二十一年訓令
第六號
第二十一年訓令
第五號
第二十一年訓令
第四號
第二十一年訓令
第三號
第二十一年訓令
第二號
第二十一年訓令
第一號

●郡乙第七十二號

明治十八年九月五日

郡役所

郡長ニ於テ出縣爲候秋慶字知長ノ又ハ其所轄郡外へ出張セントスルトキハ其都度指揮ヲ請フヘシ尤至急ノ件ニシテ右手續ヲ爲シ得ヘカラサル場合ニ於テハ直ニ出縣若シハ出張ニ出發同時ニ其事由ヲ開申スルヲ得但容年月庶達第四六〇號達ハ取消ス

●訓令第三十六號

明治十九年九月二十五日

郡役所 戸長役場

郡吏員戸長等職務上ニ係リ刑事裁判ノ証人トシテ裁判所ニ出頭スルトキハ治罪法ニ依リ旅費日當ヲ請求スルコトヲ得ルト雖トモ被告事件無罪又ハ免訴トナリタル時ハ請求セサル儀ト心得可シ但旅費日當ヲ請求シタルトキ其金額ハ雜收入トシテ納付スヘシ

●訓令第四十四號 明治十九年十月一日

郡役所

郡役所處務綱領

第一條 郡役所ノ事務ヲ分掌セシムル爲ニ第一課第二課第三課ヲ置キ課中便宜係ヲ設ケ各課ニ長一人ヲ置キ書記ヲ以テ之ニ充テ課中一切ノ事務ヲ整理セシム

第一課

- 一 町村會水利土功會及町村費水利土功費ニ關スル事項
- 一 戸長役場監督ニ關スル事項
- 一 農工商務ニ關スル事項
- 一 文書往復ニ關スル事項及郡役所印章管守ノ事
- 一 兵務ニ關スル事項
- 一 學務ニ關スル事項

(消滅)

- 一 衛生ニ關スル事項
- 一 戶籍ニ關スル事項
- 一 他課ノ主掌ニ屬セサル事項

第二課

- 一 土木並ニ地理ニ關スル事項
- 一 會計ニ關スル事項

第三課

一 國稅地方稅並備荒儲蓄金徵收ニ關スル事項

第二條 郡役所昇降時限左ノ如シ

一月ヨリ三月ニ至ル及十一月十二月	午前第九時	昇	降
	午後第三時	昇	降
四月ヨリ七月十日ニ至ル及九月十一日ヨリ十月ニ至ル	午前第八時	昇	降
	午後第三時	昇	降
以上土曜日ハ都テ正午退廳			
七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル	午前第八時	昇	降
	午後	昇	降

第三條 郡長事故又ハ欠員アルトキハ上席課長郡務ヲ代理スルヲ得

第四條 郡長ハ書記以下ニ縣内派遣ヲ命スルヲ得

●第二類 (郡役所)

第五條 郡長ハ經費俸給豫算定額内ニ於テ備員ヲ使用スルコトヲ得

第六條 郡長ハ隔月丁ノ部内ノ狀況ヲ申報スヘシ

第七條 郡長ハ其職權内ノ事項ニ付裁判所又ハ他府縣郡區長ト往復スルヲ得

第八條 郡役所ニ於テ往復スル文書ハ總テ郡長名印ヲ以スルヲ例トス但便宜郡役所名印ヲ以スルヲ得

第九條 郡長ニ於テ戸長ヲ指揮スルハ訓令ヲ以スルヲ例トス

第十條 凡願伺届ハ三日以内ニ處理スルヲ例トス

但郡役所ヲ經テ縣廳ニ進達スルモノハ郡長ニ於テ加印又ハ副申スヘシ

第十一條 郡長ハ廳中處務ノ細則ヲ設ルコトヲ得

●訓令第二百四十九號 明治二十年十二月二十八日

明治十九年(十月)訓令第四十四號郡役所處務綱領第六條本文左ノ通更正ス

第六條 郡長ハ每三箇月郡事務ヲ其翌月十日每半年部内ノ景況ヲ(一月七月)十日限リ申報スヘシ

●訓令第二百二十一號 明治二十二年六月二十二日

明治十九年訓令第四十四號郡役所處務綱領第一條中第三課ヲ廢シ第一課第二課ニ各左ノ一項ヲ追加シテ

七月一日ヨリ施行ス

第一課八項ノ次

一 地方稅並備荒儲蓄金徵收ニ關スル事項

第二課一項ノ次

一 國稅ニ關スル事項

●島根縣訓令第六十八號 明治二十四年十一月十三日

明治十九年訓令第四十四號郡役所處務綱領中左ノ通改正刪除ス

郡役所

第一條 第一課主管事項第九項ヲ刪除シ第二課主管事項第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

一 地方稅徵收ニ關スル事項

第六條 郡長ハ每半年郡事務並部内ノ景況ヲ七月十日限申報スヘシ

但天災時變ハ其時々急報スヘシ

第七條 第八條第九條第十條ヲ刪除ス

●島根縣訓令第二十九號 明治二十七年二月二十一日

明治十九年訓令第四十四號郡役所處務綱領第一條ニ左ノ但書ヲ追加ス

但郡長ハ郡務ノ情況ニ依リ知事ノ認可ヲ經テ一課若シハ二課ヲ增置シ又ハ課中係ヲ設ケサルコトヲ得

●島根縣訓令第三十七號 明治二十七年八月十三日

明治十九年訓令第四十四號郡役所處務綱領第六條左ノ通改正ス

第六條 郡長ハ毎年二月十日限リ部内景況ヲ申報スヘシ

但天災時變ハ其時々急報スヘシ

●島根縣訓令第四百十號 明治二十七年八月十三日

島司郡長ハ每一週年間ノ事務件數ヲ其翌年二月十日限リ申報スヘシ

●郡乙第十四號 明治十三年二月十六日

記錄文書繪圖等ノ儀ハ嚴重ニ保存スヘキハ勿論ニ候處或ハ紛亂散佚シ又ハ水火ノ災ニ罹リ候テハ後日ノ照會

ヲ失ヒ事務ノ困難ヲ生シ不都合ニ候條各郡役所ニ於テ適宜ノ方法ヲ設ケ禁濫流失等ノ患ナキ様厚ク注意可致

且客年十二月迄ノ分ハ目錄二通ヲ製シ(常務課一通ハ來五月限リ縣廳ニ可差出附後ハ存年增加並舊記檢出ノ分

翌年五月中可届出尤モ既ニ届出ノ後分台等ハ一切不相成候條若シ不得止分台セント欲スルトキハ縣廳ニ伺出

指揮ヲ受クヘシ此旨相違候事

但郡長ハ毎年一度御用開見計該目錄ト現書類ヲ照合點檢スヘシ且縣官或ハ内務省官員等臨時派出檢査スル

●第三類 ○郡役所

二十年訓令
第四百十七號

コトアルヘ

●訓令第百四十七號 明治二十年六月六日

郡 役 所

明治十三年二月郡乙第十四號達郡役所記録文書目錄及其分合ハ自今届又ハ伺ニ及ハス

●島根縣訓令第百三十號 明治二十七年七月二十六日

郡 役 所

郡役所文書編纂保存規程別紙之通定

(別紙)

郡役所文書編纂保存規程

第一條 文書ハ左ノ件目ニ類別シ尙第四條ノ種別ニ隨ヒ編纂スヘキモノトス其件目ヲ變更スルノ必要アルトキハ其事由ヲ具シ報告スヘ

但便宜左ノ例ニ準シ部門ヲ設クルコトヲ得

官報

島根縣令

島根縣訓令

島根縣特別訓令

島根縣訓示

島根縣告示

島根縣告諭

島根縣指令(稟請書寫共)

郡令告示

郡役所訓令

機密文書

以上ハ各主務ニ分別セス通シテ編纂スルモノトス

帝國議會議員選舉

縣會議員選舉

郡參事會事務

町村行政

町村巡視及會計檢閲、歲入出豫算及決算、町村長助役及收入役、條例其他許可稟請事項、事務受渡、役場處務規定、町村會決議、訴訟、統計及報告、雜

褒賞

救恤

備荒儲蓄法ニ依ル救助

郡吏員身分

文書往復

官報々告

統計

郡内景况報告

外國行

外國人

給仕小使驅付夫

土木

道路堤防其他改築變更、全修繕、道路並木、郡町村界標等、貸錢橋及渡船、郡廳舍營繕、統計及水害報告、雜件

●第三類○郡役所

地理

他籍、地種轉換、官有土地及水面處分、官有地水面貸渡及使用、土地收用電信敷地、雜件

勸業

米麥作、蠶業、礦業、銀行及會社、水產、森林、獸畜家畜類、獸畜傳染病、蟲害剔除預防、獸醫、踏鐵工、博覽會共進會等、農談會其他勸業諸會、市場、度量衡、氣象、統計及報告、雜

遞信

船舶、海員、難破船及漂流物、雜

學事

小學校、私立學校、師範學校生徒、學務委員、學齡兒童、教員進退其他身分、教員免許狀、教員退隱料及恩給基金、小學校基本財産、統計、雜

衛生

傳染病、醫師其他衛生ニ關スル業務、種痘、藥品賣藥其他衛生ニ關スル物品、貧民救療、衛生諸會、道路其他掃除、墓地其他、統計、雜

戶籍

願處分、異動届、遺留財産、戶籍表、雜

兵事

徵兵、兵籍、徵發、召集、陸軍志願、海軍志願、軍人軍屬恩給扶助退隱料、軍醫寄港、徵兵參事員選舉、雜

社寺

神職進退、境内樹木、改造修繕、明細帳、雜

宗教

國稅

所得稅、所得稅調查委員選舉、菓子稅、雜

地方稅

賦課、徵收、滞納處分、雜

會計

郡役所經費、其費(必要ニ應)臨時寄託金、租稅外收入、地方稅雜收入、備荒儲蓄金、全貸下金、因庫貸下金、官有物品、現金及爲替方、收入証憑(經濟別又ハ科目別ニ整理ス)支出証憑(同上)地方稅經濟物品、全收支証憑、諸契約書、雜

雜件

第二條 別段ノ例規アルモノ及金錢物品出納ノ帳簿等(前條ノ例ニアラス各種ノ名簿彙報類亦同)尤例規ナキモノハ其時々日録ヲ報告スヘシ

第三條 文書ノ編纂ハ毎年結了シタル文書ヲ翌年五月迄ニ其金錢物品ノ收支ニ係ルモノハ會計年度ニ依リ年度後五ヶ月内ニ編纂シ表記ハ別紙ニ準據スヘシ其紙數尠ナルモノハ便宜數種ヲ合纂シ(見出ナ附)又ハ數年ヲ通スルコトヲ得

第四條 文書ハ左ノ區別ニ依リ二種ニ分テ第一種ハ無期第二種ハ五年間保存スヘシ但不必要ト認ムル文書ハ隨時廢棄スルコトヲ得

第一種

法律命令書

各省縣廳指令及稟申書

郡役所令訓書

郡務受渡書類

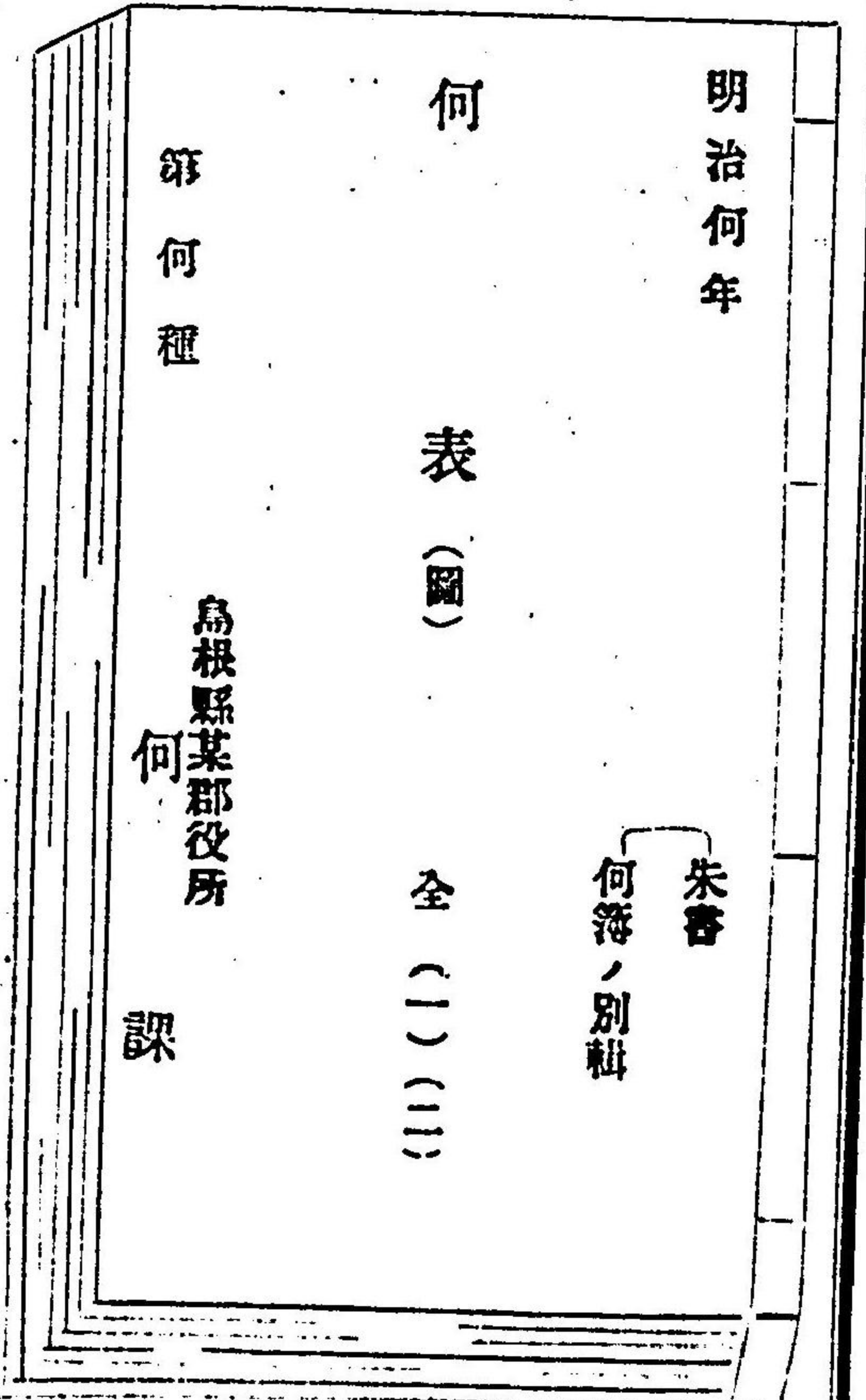
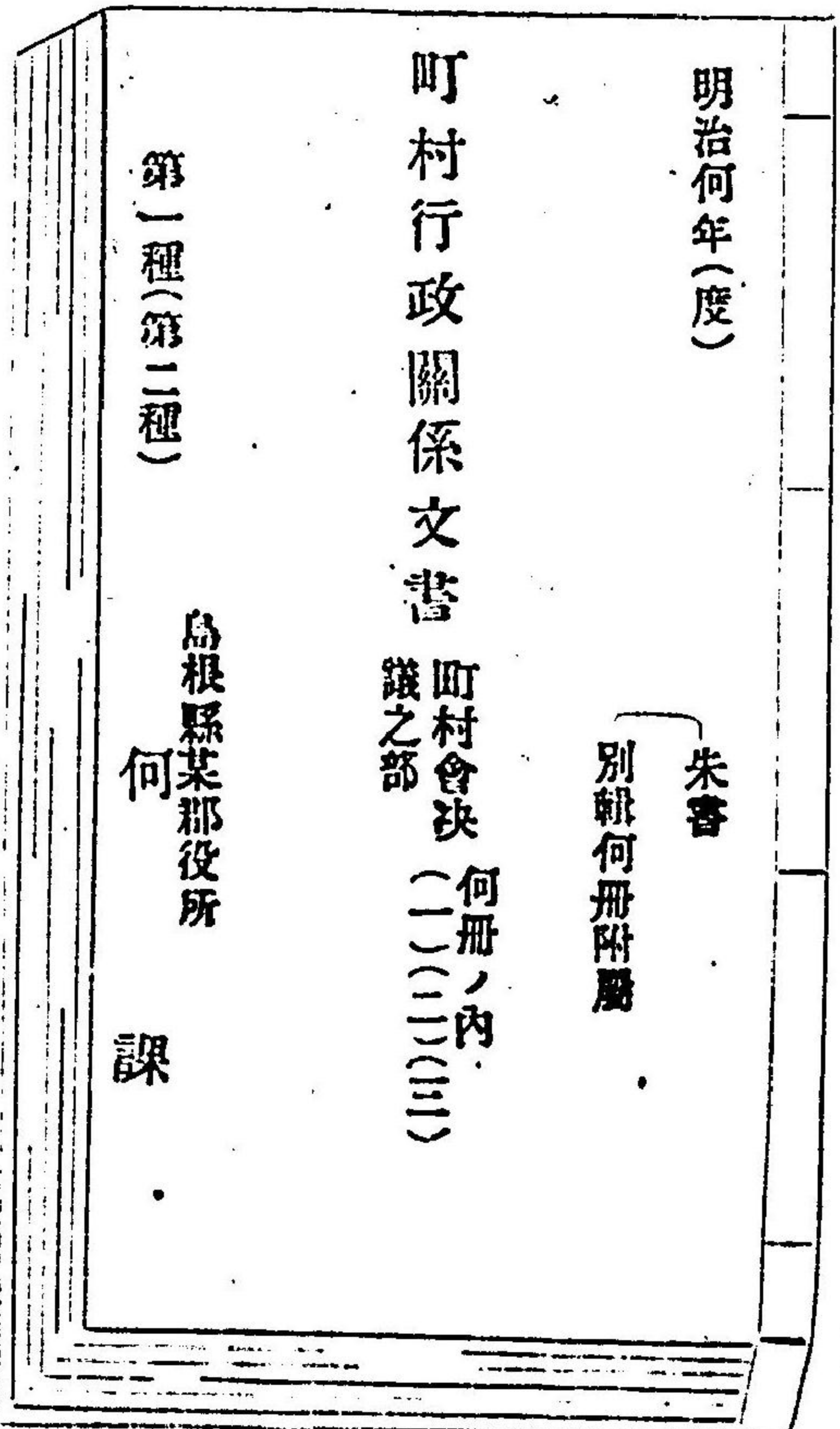
建白訴願書類

第三類 郡役所

後來照査トナル可キ軍參事會ニ關スル書類並他廳及公署往復書類
 後來照査トナル可キ金錢物品ノ收支書類
 後來照査トナル可キ所屬吏員及公吏稟申報告書類
 後來照査トナル可キ人民願届書類
 前各項ノ外後來照査トナルヘキ書類

第二種
 第一種ニ屬セサル書類

第五條 明治二十七年分若クハ明治二十七年度分ヨリ此規程ノ區分ニ隨ヒ編纂スヘシ



●郡乙第四十八號 明治十九年五月十四日
 郡役所金錢物品取縮規則別紙ノ通相定候條此旨相違候事

郡役所金錢物品取縮規則

第一條 郡役所戸長役場經費其他豫算ノ定アル者ハ別途指費ヲ請求スルコトヲ得ス
 但事款ノ變更其他止ヲ得サル事故アルモノハ豫メ具狀指揮ヲ乞フヘシ

第二條 科目流用ヲ稟請シ未ダ許可ヲ得サル以前其不足ヲ生シタル科目ニ於テ新規支出ヲ要スル事業ヲ執行
 スルコトヲ得ス

第三條 違若クハ指令アル者ヲ除クノ外郡役所經費其他各種ノ金額ヲ以テ他ノ用途ニ繰替ルコトヲ得ス

●第二類 ○郡役所

十九年訓令
 第三十八號
 廿一年令
 百三十六號
 參照

(物品減)

第四條 金銀ノ收支物品ノ購入拂下ハ總ヲ郡長之ヲ決スヘシ

第五條 出納主任者ニテ現金ノ收支ヲ取扱フコトヲ得ス

第六條 備品ノ新調又ハ購入ヲ要スルモノ一個ノ價金五圓以上ニ係ルトキハ稟請許可ヲ受クヘシ

第七條 執務參考ノ爲新聞雜誌ノ購求ヲ要スルトキハ稟請許可ヲ受クヘシ

第八條 諸器具及ヒ消耗品ノ増減受拂ハ一々帳簿ニ登記シ錯雜紛乱ナキヲ要スヘシ

第九條 備品ハ毎年三月三十一日現在ヨリ目録ヲ製シ四月三十日限差出スヘシ

第十條 訓令第三十八號 明治十九年九月二十七日

第十一條 訓令第三十六號 明治二十一年九月十二日

第十二條 地方稅支用科目中科目以上ノ科目ハ彼是流用スルコトヲ得ス若シ已ヲ得サル事故アルトキハ其理由ヲ具シ伺出ヘシ

第十三條 郡役所ニ於テ使用スル郵便切手ハ出納主任者ニ於テ購求シ當該主任者ニ交付スヘシ

第十四條 前條郵便切手ハ當該主任者ニ於テ毎月末其受拂ヲ檢算シ會計主任者ニ報告スヘシ

第十五條 島根縣訓令第八十六號 明治二十三年九月六日

第十六條 郡役所經費豫算ノ裁ニ付テハ明治十九年五月郡乙第四十八號郡役所金銀物品取締規則第一條但書ノ規定アリト雖トモ自今天災時變若シハ法律命令等ニ依リ著大ナル異變ヲ來シ既定豫算ノ内ヲ以テ拵給シ難キ場合ニ非レハ具狀指揮ヲ請フコトヲ得ス

第十七條 島根縣訓令第二十九號 明治二十三年二月二十二日

第十八條 郡役所經費整理例規別紙ノ通定ノ明治二十三年度ヨリ施行ス

但明治十八年郡乙第七十四號達ハ本文施行ト同時ニ廢ス

(消滅)

第九條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第十條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第十一條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第十二條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第十三條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第十四條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第十五條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第十六條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第十七條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第十八條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第十九條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第二十條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第二十一條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第二十二條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第二十三條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第二十四條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第二十五條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第二十六條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第二十七條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第二十八條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第二十九條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第三十條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第三十一條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第三十二條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第三十三條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第三十四條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第三十五條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第三十六條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第三十七條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第三十八條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第三十九條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第四十條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第四十一條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第四十二條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第四十三條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第四十四條 月額中或ル科目ニ於テ豫定額ニ超過シタル支出ヲ爲ントスル時ハ翌月以後ニ於テ支出上差支ナキ場合ニ限リ同一科目ノ全部又ハ幾部分ノ繰上支出ヲ請フコトヲ得此場合ニ於テハ別紙乙號書式ノ仕譯書ヲ添付スヘシ

第四十五條 月額收支ノ結果ハ毎月末日現在ヲ以テ別紙丙號書式ニ依リ取調翌月初日縣廳ニ報告スヘシ

第四十六條 經費ハ一周年度ヲ四期ニ分テ月額毎三ヶ月分ヲ交付スヘシ付郡長ハ別紙丁號書式ニ依リ請求書ヲ

第四十七條 前月々額ノ殘餘アル時ハ翌月ニ差繰支出スルコトヲ得

第三類 (郡役所)

(別紙甲號ノ一)

明治何年度郡役所經費月額調查

一金若干 何 郡 役 所
 內 譯 何 年 何 月 分 月 額
 金若 干 何 費 日 科
 金若 干 何 費 日 科
 一金 若干 何 年 何 月 分 月 額

(以下右ニ準ス)

合計金 若干 右明治何年度郡役所經費豫算月額書面之通御認可有之度候也

年 號 月 日 知 事 宛 郡 長 姓 名 印

(別紙甲號ニ)

明治何年度郡役所經費月額仕譯書

一金 若干 何 年 何 月 分 月 額
 內 譯 何 年 何 月 分 月 額
 金若 干 何 費 日 科
 金若 干 何 費 日 科
 一金 若干 何 年 何 月 分 月 額

(以下右ニ準ス)

合計金 若干

說明

何年何月分何費目科ニ於テ豫算十二分額ニ比シ超過(減少)アルハ何々ノ事由ニ由ル
(別紙乙號)

明治何年度郡役所經費月額繰上仕譯書

支拂見込高金若 干
 一金若 干 何年何月分月額何費目科不足高
 但甲費目科ニ於テハ何々ノ事由乙費目科ニ於テハ何々ノ事由ニ依リ不足ヲ生ス
 外
 金若 干 何年何月分月額何費
 月 額 金 若 干 何年何月分月額何費
 一金若 干 何年何月分月額何費目科繰上高
 但甲費目科ニ於テハ何々ノ事由乙費目科ニ於テハ何々ノ事由ニ依リ剩餘ヲ生ス
 外
 金若 干 支 拂 見 込 高

●第三類 (郡役所)

(別紙丁號)
第何號

郡役所經費請求書

一金若干〇會計主務印
此 譯

第何期分經費

金若干〇
內 譯

何月分月額

金若干〇

何 費貸中科目以下全シ

金若干〇

何 費

(以下右ニ準ス)

何月分月額

右請求候也

年 號 月 日

郡長 姓名 印

(別紙戊號)

第何號

郡役所經費ニ屬スル實費請求書

一金若干〇會計主務印
但何費小科印別紙仕譯書之通

何 費貸中科目

右請求候也
年 號 月 日

郡長 姓名 印

(別紙己號)

第何號

一金若干〇會計主務印
但明治何年度郡役所經費第何期分
又ハ

但全上第何號納証書ヲ以テ納受

(内譯ハ丁號書式ニ全シ)

右願收候也
年 號 月 日

郡役所會計主務官姓名印

(別紙庚號)

第何號

一金若干〇會計主務印
但別紙仕譯書之通

何 々 費貸中科目

右ハ何年何月第何號指今ニ據リ本郡役所經費ヲ以テ繰替置候條現金御渡相成度候也
年 號 月 日

郡長 姓名 印

第三類 ○郡役所

知事宛

●島根縣訓令第二百十七號 明治二十三年十月十日

明治二十三年訓令第二十九號郡役所經費整理例規第三條へ左ノ但書ヲ追加ス 郡役所

但天災時變若クハ法律命令ニ依リ臨時急務ヲ要スル場合ニ限リ施行ノ後開申スルコトヲ得 郡役所

●島根縣訓令第六十號 明治二十七年三月二十八日 郡役所

明治二十三年本縣訓令第二十九號郡役所經費整理例規中經費月額ニ關スル事項ヲ明治二十七年度所屬

廢止ス 郡役所

●島根縣訓令第四號 明治二十六年三月三十日 某郡役所

郡役所經費ヲ以テ新聞紙雜誌ヲ購入シ及ヒ法律命令ノ解釋費ヲ購入シ又ハ之カ印刷ヲナスヘカラス 郡役所

●島根縣訓令第十六號 明治二十八年四月十七日 郡役所

明治二十六年本縣訓令第四號ニ左ノ但書ヲ追加ス 某郡役所

但本縣令ヲ公布方法トシテ登載スル新聞紙ハ此限ニアラス 郡役所

●島根縣訓令第一〇號 明治二十四年十二月十八日 某郡役所

郡役所經費中慰勞手當ハ其辭令書若クハ訓令到達ノ上ハ直ニ經費ノ現在金ヲ以テ繰替支拂ヲナスコトヲ得 郡役所

●島根縣訓令第四十三號 明治二十四年三月四日 郡役所

郡役所經費毎期下付金ハ自今左記ノ通地方稅徵收金ヲ以テ下付スヘキニ付毎期納受ノ手續ヲ爲ス可シ 但本文徵收金下付金ニ對シ不足ヲ生スルトキハ其不足額ヲ請求ス可シ 郡役所

第一期分 第一期 地租割 第二期分 前半年期營業稅雜稅

第三期分

第二期 地租割

第四期分 後半年期營業稅雜稅

●島根縣訓令第五十九號 明治二十四年三月十六日 郡役所

郡役所諸給與規則別紙ノ如ク相定メ本年四月一日ヨリ施行ス 但明治二十三年七月郡乙第六十號連十八年九月郡乙第七十五號連十九年九月訓令第三十九號二十二年三月訓令第四十

九號二十三年四月訓令第五十八號同年九月訓令第九十九號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス (別紙)

郡役所諸給與規則

第一章 給料

第一款 郡書記

第二條 郡書記俸給支給定日ハ毎月二十三日トス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス 第二款

第三條 郡書記ニシテ陸軍後備後備下士兵卒ナルカ爲勤務演習簡閱點呼ノ召集ニ應ヘタルトキハ其事務ヲ執

ラサルコト三十日以上ニ及フモ減給セサルモノトス

第三條 雇員ノ俸給ハ月俸又ハ日給トス

第四條 雇員俸給支給定日月俸ハ毎月二十三日日給ハ毎月末日トス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス 第五條 雇員月俸支給ノ方法ハ總テ判任官官等俸給令及文官俸給支給細則ニ準スルモノトス

第三類 ○郡役所

廿六年訓令 第百一十一號 日給トス

廿四年訓令 第百三十三號 廿五年訓令 第百六十六號 廿六年訓令 第百七十七號 廿七年訓令 第百八十八號 廿八年訓令 第百九十九號

第六條 雇員日給ハ職務ニ就キタル當日ヨリ支給シ一般ノ休日大動ノ休ハ之ヲ支給シ病氣忌引其他自己ノ都合ニ依リ欠勤シタル日ハ支給セサルモノトス

第七條 雇員ニシテ陸軍豫備後備下士兵卒ナルカ爲務演習簡閱點呼ノ召集ニ應ジタルトキノ俸給支給方ハ月俸ノ者ハ郡書記ノ例ニ據リ日給ノ者ハ前條欠勤例ニ據ルモノトス

第八條 給仕小使ノ給料ハ日給トシ左ノ制限ニ據ル

給仕 月額金貳圓以下
小使 金拾五錢以下

第九條 給仕小使日給支給ノ定日及其方法ハ雇員日給支給ノ例ニ據ル

第十條 爲替方給料ハ年額ヲ二分シ九月三月ノ各末日ニ之ヲ支給スルモノトス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス

第十一條 爲替方解約ノトキハ前條定日ニ拘ハラズ臨時給料ヲ支給スルモノトス

第十二條 爲替方結約若クハ解約ヲ爲スニ當リ其給料ハ月割一ヶ月ニ滿テサルモノハ日割月ノ現日ヲ以テ四拾五入ノ法ニ據リ厘位ニ止メ支給スルモノトス

第十三條 非常雇付人夫足留給ハ年給金壹圓以下トス

第十四條 非常雇付人夫足留給ハ年給ヲ四分シ六月九月十二月三月ノ各末日ニ之ヲ支給スルモノトス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス

第十五條 非常雇付人夫雇入雇止ノ際ニ於ル足留給支給ノ方法ハ爲替方給料ノ例ニ據ル

第十六條 非常雇付人夫非常ノ節出頭シ獎勞ニ從事シタルトキハ日當金貳拾五錢以下ヲ支給シ其業務ニ從事セザルトキハ同金拾錢以下ヲ支給スルモノトス

第十七條 非常雇付人夫消防器械掃除ノ爲出頭スルハ一年四回一回三人以下トシ一回一人ニ付金拾錢以下ヲ支給スルモノトス

第十八條 郡書記雇員ノ旅費額ハ左表ニ據ル

等	級	旅費			
		源車賃	源船賃	管外車馬賃	管内車馬賃
一	等	金五錢	金四錢	金七錢	金五錢
二	等	金四錢	金參錢	金六錢	金四錢
一	等	一哩毎ニ	一哩毎ニ	一哩毎ニ	一哩毎ニ
二	等	一哩毎ニ	一哩毎ニ	一哩毎ニ	一哩毎ニ
一	等	一日毎ニ	一日毎ニ	一日毎ニ	一日毎ニ
二	等	一日毎ニ	一日毎ニ	一日毎ニ	一日毎ニ

第十九條 郡書記雇員旅費支給ノ方法ハ内國旅費規則ニ據ル

第二十條 郡吏員以外ノモノヲシテ郡務ノ爲旅行セシムルトキハ左ノ區分ニ從ヒ内國旅費規則ニ據リ旅費ヲ支給スルモノトス

華族及有位帶勳者 第十八條一等旅費
學校職員 第十八條二等旅費
一般人民 第十八條二等旅費

第二十一條 文具トハ左ノ物品ヲ總稱ス

- 筆
- ペン
- ペン軸
- 鉛筆
- 墨
- 朱墨
- インキ
- 検印用印肉
- 巻紙
- 押紙
- 硯
- 祝箱
- インキ壺
- 字消護謄
- 簿記用海綿
- 小刀
- 錐
- 欵
- 糊
- 水入
- 文笺

檢印用肉池 定木 尺度 机拂用アラツコ 綴金 留針 烏口 コンパス
紙鉄 火熨斗

第二十二條 郡長郡書記及雇員ニ給スル文具ハ毎月左ノ等級ニ據リ代料ヲ以テ支給スルモノトス

甲級 常務 金拾五錢

乙級 書記專掌 金貳拾錢

丙級 書記專掌 金貳拾五錢

第二十三條 文具料支給ノ定日ハ毎月二十三日トス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス

第二十四條 轉免等ノ事故アルトキハ前條定日ニ拘ハラズ臨時文具料ヲ支給スルモノトス

第二十五條 新任轉免病氣其他ノ事故ニ因リ就職一ヶ月ニ滿テラレトキハ其月十五日前後ヲ以テ區別ノ文具料ノ金額若クハ半額ヲ支給シ全月職務ニ從事セサルトキハ一切支給セサルモノトス

第二十六條 他ノ經濟ニ屬スル職務ヲ兼テ若クハ他ノ用務ノ爲本職ニ從事セサルトキノ文具料ハ前條ノ例ニ據ル

第二十七條 第二十二條等級ノ職務ヲ相兼ルトキハ多額ノ一方ニ就キ文具料ヲ支給スルモノトス

第二十八條 職務上高價ノ文具ヲ要シ文具料定額ヲ以テ辨給シ難キトキハ特ニ現品ヲ使用セシムルコトヲ得

第四章 賄料

第一款 郡書記雇員

第二十九條 郡書記雇員ノ賄料ハ一度ニ付金參錢五厘ヲ支給スルモノトス

第三十條 郡書記雇員ノ賄料ハ翌月五日支給スルモノトス

但休日ニ當ルトキハ繰上ケトス

第三十一條 轉免等ノトキハ前條定日ニ拘ハラズ臨時賄料ヲ支給スルモノトス

第三十二條 郡書記雇員賄料支給ノ方法ハ左ノ區分ニ據ル

一 宿直ノモノニハ一夜ニ付二度分ヲ支給ス

二 宿直ノモノ夜十二時ヲ過ルマテ職務シテ徹夜ヲナラセラルトキハ前項ノ外尙一度分ヲ加給ス

三 事務繁劇ノ爲夜勤ヲ爲シタルトキ退勤午後八時ヲ過レハ一度分十二時ヲ過レハ二度分徹夜ヲ爲シタルトキハ三度分ヲ支給ス

四 職務時間ノ外ニ在テ臨時ニ出題シタルトキ在題二時間以上ハ八時十二時ヲ過ル毎ニ各一度分ヲ支給ス

三項及四項ニ據リ支給スルモノハ非常事變ノ外郡長ヨリ特ニ其夜勤若クハ出題ヲ命ゼタル場合ニ限ル

第二款 給仕小使

第三十三條 給仕小使ノ賄料ハ一度ニ付金貳錢五厘ヲ支給スルモノトス

第三十四條 給仕小使賄料支給ノ定日及其方法ハ郡書記雇員ノ例ニ據ル

第三款 非常賄付人夫

第三十五條 非常賄付人夫賄料ハ一人一度ニ付金貳錢五厘トシ使役中八時十二時ヲ過ル毎ニ各一度分ヲ支給スルモノトス

第三十六條 非常賄付人夫賄料ハ其時々支給スルモノトス

第三十七條 非常賄付人夫消防器械掃除ノ爲出題シタルトキハ賄料ヲ支給セサルモノトス

第五章 賃金

第三十八條 傭夫賃ハ一日一人ニ付金拾貳錢以下ヲ支給スルモノトス

第三十九條 督促令狀送達使丁賃ハ一人一日ニ付金拾五錢以下若クハ一里ニ付金四錢以下ヲ支給スルモノトス

第四十條 郡長郡書記雇員出張ノ節携帯スル公用物ニ付重量壹貫五百目以上七貫目迄ハ人足一人トシ其賃金ハ實費ヲ以テ支給スルモノトス

第三類 郡役所

其重量壹貫五百目未滿ト陸立方尺以上長五尺以上ノモノハ尙人足一人ヲ使用スルコトヲ得

第四十一條 脚夫賃ハ一里ニ付金四錢五厘以下ヲ支給スルモノトス

但夜間若クハ雨雪等ノ事故ニ據リ割増ヲ要スルトキハ相當ノ額ヲ支給スルコトヲ得

第四十二條 備夫賃以下諸賃金ハ毎月末日ニ支給スルモノトス

但休日ニ當ルトキハ翌日支給スルモノトス

第四十三條 諸賃金臨時請求スルモノアルトキハ前條定日ニ拘ハラス其時々支給スルコトヲ得

第六章 附則

第四十四條 本則中各支給額制限ニ超過シタル支出ヲ要ストキハ豫メ事實ヲ具シ伺出ヘシ

●島根縣訓令第百六十六號 明治二十四年十一月九日

郡役所

明治二十四年三月島根縣訓令第五十九號郡役所諸給與規則第三十二條第一項ニ左ノ但書ヲ追加シ本年四月一日ヨリ施行ス

但依暇宿直ハ一度分ヲ加給ス

●島根縣訓令第五十七號 明治二十五年三月三十日

郡役所

明治二十四年三月島根縣訓令第五十九號郡役所諸給與規則中左ノ通改正明治二十五年度ヨリ施行ス

廿七年訓令
第五十五號
ニ依リ消滅

第八條 給仕小使ノ給料ハ日給トス

等	級	旅	費
一等	郡書記	派車賃 每一哩	派船賃 每一哩
二等	雇員	參 錢	四 錢
		參 錢	四 錢
		四 錢	五 錢
		參 錢	四 錢
		拾 錢	拾 錢
		拾 錢	拾 錢

第二章以下ノ各條ヲ削除シ更ニ左ノ四條ヲ追加ス

第三章 雜則

第二十一條 職務上高價ノ文具ヲ要スル者ハ特ニ現品ヲ備ヘテ使用セシムルコトヲ得

應接所控所ニハ須要ノ文具ヲ備ヘテ使用セシムルコトヲ得

第二十二條 備夫賃及吏員出張用物持人夫賃脚夫賃ハ毎月末日ニ之ヲ支給ス

但休日ニ當ルトキハ翌日ニ支給ス

第二十三條 前條ノ諸賃金臨時請求スルモノアルトキハ隨時支給スルコトヲ得

第四章 附則

第二十四條 備夫賃及脚夫賃ハ各地ノ情況ニヨリ其支給額ヲ定メ之ヲ報告スヘシ

●島根縣訓令第三十二號 明治二十六年三月三十一日

郡役所

明治二十四年三月島根縣訓令第五十九號郡役所諸給與規則中左ノ通改正明治二十六年度ヨリ施行ス

第一條中「毎月二十三日」トアルヲ「毎月二十一日」ト改メ但書中「繰上ケ」トアルヲ「繰下ケ」ト改ム

第四條 雇員ノ俸給ハ月俸ハ毎月二十一日、日給ハ前月二十一日ヨリ其月二十日迄ノ分ヲ毎月二十三日ニ支給ス

但休日ニ當ルトキハ繰下ケトス

第五條中判任官官等俸給令トアルヲ判任官俸給令ト改ム

第六條 雇員日給ハ職務ニ就キタル當日ヨリ支給シ一般ノ休日ハ除ク及急引ノトキハ之ヲ支給シ病氣其他

自己ノ都合ニ依リ缺勤シタル日ハ支給セサルモノトス

●島根縣訓令第十二號 明治二十八年一月十九日

郡役所

明治二十四年三月本縣訓令第五十九號郡役所諸給與規則中左ノ如ク改正明治二十八年度ヨリ施行ス

第十條 爲替方給料ハ年額ヲ二分ノ十月四日(度年)ノ初ニ於テ之ヲ支給スルモノトス

第三類 ○郡役所

郡役所ニ於テ毎年度較著ナル事業ノ興廢變更其他特ニ費用ノ増減ヲ要スヘキ見込ノモノアルトキハ前年六月三十日限リ其豫算書ヲ添ヘ具申スヘシ

●島根縣訓令第百六十二號 明治二十四年十一月五日

島 廳 郡 役 所

廳舎及其附屬トシテ土地建物ノ借入ヲ要スルトキハ所要ノ事由所在地種類(土地ハ田畑宅地建物)坪數所有主氏名契約書按借地借家料及繪圖面等ヲ詳具シ許可ヲ受ク其不用ニ返却シタルトキハ直ニ申報スヘシ

委任條件

●訓令第百二十七號 明治廿二年十月廿四日

島 廳 郡 役 所

當廳事務中島司ニ委任ノ條件左ノ通更正ス

島司ニ委任條件

廿三年訓令 第一九二號
廿四年訓令 第一八五號
廿五年訓令 第一八二號
廿六年訓令 第一七九號
廿七年訓令 第一七六號
廿八年訓令 第一七三號
廿九年訓令 第一七〇號
三十年訓令 第一六七號
三十一年訓令 第一六四號
三十二年訓令 第一六一號
三十三年訓令 第一五八號
三十四年訓令 第一五五號
三十五年訓令 第一五二號
三十六年訓令 第一四九號
三十七年訓令 第一四六號
三十八年訓令 第一四三號
三十九年訓令 第一四〇號
四十年訓令 第一三七號
四十一年訓令 第一三三號
四十二年訓令 第一三〇號
四十三年訓令 第一二七號
四十四年訓令 第一二四號
四十五年訓令 第一二一號
四十六年訓令 第一一八號
四十七年訓令 第一一五號
四十八年訓令 第一一二號
四十九年訓令 第一〇九號
五十年訓令 第一〇六號
五十一年訓令 第一〇三號
五十二年訓令 第一〇〇號
五十三年訓令 第九十七號
五十四年訓令 第九十四號
五十五年訓令 第九十一號
五十六年訓令 第八十八號
五十七年訓令 第八十五號
五十八年訓令 第八十二號
五十九年訓令 第七十九號
六十年訓令 第七十六號
六十一年訓令 第七十三號
六十二年訓令 第七〇號
六十三年訓令 第六十七號
六十四年訓令 第六十四號
六十五年訓令 第六十一號
六十六年訓令 第五十八號
六十七年訓令 第五十五號
六十八年訓令 第五十二號
六十九年訓令 第四十九號
七十年訓令 第四十六號
七十一年訓令 第四十三號
七十二年訓令 第四〇號
七十三年訓令 第三十七號
七十四年訓令 第三十四號
七十五年訓令 第三十一號
七十六年訓令 第二十八號
七十七年訓令 第二十五號
七十八年訓令 第二十二號
七十九年訓令 第十九號
八十年訓令 第十六號
八十一年訓令 第十三號
八十二年訓令 第十號
八十三年訓令 第七號
八十四年訓令 第四號
八十五年訓令 第一號

- 一 島廳在勤判任官國幣社神職戶長勸業委員及町村立學校職員ノ版省葛參轉地養利旅行願及除服ノ事
- 二 島廳雇戶長役場用係筆生及町村立小學校授業生ノ官吏服務紀律ニ係ル願ノ事
但全紀律第六條第十一條戶長ニ處分セシムルモノヲ除ク
- 三 縣社以下神官進退ノ事
- 四 縣社以下神社並寺院改造修繕願ノ事
- 五 神佛祭典開帳願ノ事
- 六 社寺境内伐木願ノ事
- 七 船燈信號器監査ノ事
- 八 戶籍ニ關スル願ノ事
但外國人ニ關スルモノ及無籍者編籍並戶籍上誤脫訂正ニ關スルモノヲ除ク
- 九 官地拜借人其拜借地ニ於ケル所有ノ建物ヲ書入質及質買讓與スルトキ與否ノ事
- 十 官地内一時生産スル動植物處分ノ事
- 十一 官地拜借願及官地内土石類採掘願ノ事

但官林ニ係ルモノヲ除ク

- 十二 水面捕魚禁漁場借區願ノ事
- 十三 海面及官有池沼埋立並其地所下渡民有地ニ組換ノ事
但川口港内及其近傍並一町歩以上ノ工事ヲ除ク
- 十四 道路堤塘溝渠池新設變更ニ關スル民有地ヲ官有地ニ編入及比有地内地種組換ノ事
- 十五 道路敷上地ニ對シテ代地トシテ舊道路敷下渡民有地ニ組換ノ事
- 十六 民有ノ地所建物船舶ヲ官有トナシタルトキ登記請求ノ事
- 十七 官地拜借料及使用料不納者處分ノ事
- 十八 備荒儲蓄法ニ據リ罹災者救助ノ事
- 十九 有害鳥獸威殺願ノ事
- 二十 諸市場願ノ事
- 廿一 河川堤塘道路橋梁樋閘堰埤溝渠池新設變更願ノ事
- 廿二 道路堤防一時切斷願ノ事
- 廿三 道路並木保護及植栽ノ事
- 廿四 第二種道路橋梁河川堤防修築費補助及全古木石類處分ノ事
- 廿五 郡界標建設ノ事
- 廿六 町村立私立學校ノ分教場設置廢止ノ事
但高等小學校ヲ除ク
- 廿七 町村立私立學校幼稚園書籍館屋舎ノ模樣替及其構内地形變更ノ事
- 廿八 尋常小學校補習科及簡易小學校補修科設置ノ事
- 廿九 尋常小學校裁縫專修科及簡易小學校裁縫科設置ノ事

●第二類 ○委任條件

三十 小學校資産預入及貸付ニ關スル事
 三十一 豫算額内ニ於テ看守備人程度ノ人員ヲ増減ノ事
 三十二 看守命免及懲罰ノ事 但懲罰免職ヲ除ク
 三十三 監獄備品新調及修補ノ事
 三十四 監獄廳舎修繕ノ事
 三十五 懲罰囚假免ノ事
 三十六 歳入歳出ノ收支ヲ命令スル事
 但府縣費神社費諸拂戻及欲損補填金ヲ除ク
 三十七 官沒財産及官有不用物品公賣ノ事
 三十八 官沒及其公賣ニ係ル土地々種組換ノ事
 三十九 酒^{用共}油自家用料酒^{用共}烟草子煙草牛馬賣買營業願届ノ事
 四十 船車檢印鑑札附與及賣買讓渡願並解破届ノ事
 四十一 菓子製造稅額査定ノ事
 四十二 地租抵當預米檢査及競賣ノ事
 四十三 巡査命免ノ事
 但懲罰免職ヲ除ク
 四十四 巡査管外へ派遣ノ事
 四十五 警察署分署備品壹個ノ價金五圓未満ノモノ新調及一ヶノ價金貳拾圓未満ノモノ改造修補ノ事
 四十六 人力車及宿屋營業組合規約認可ノ事
 四十七 火葬地墓地及獸畜死屍燒棄場埋沒場解体場願ヲ處分シ且解体場ヲ除ク外其地種組換ノ事
 四十八 賣藥請賣行商願ノ事

四十九 船繫杭並棧橋建設魚圍願ノ事

五十 種馬檢査ノ事

五十一 諸貸下金徵收ノ事

但國庫金ヲ除ク

五十二 印紙類出納命令ノ事

五十三 内國稅徵收費所屬物品出納命令ノ事

右ノ外縣令訓令ヲ以テ委任ノ條件

●訓令庶第四五號 明治二十三年二月二十五日

客年^十訓令庶第二七九號島司ニ委任條件中左ノ如ク更正ス

一 第八項但書關スルモノ、下及無籍者籍籍並戸籍上親脫訂正ニ關スルモノ、二十字ヲ挿入ス

一 第二十二項河港ヲ河川ニ改ム

一 第五十三項ノ次へ左ノ一項ヲ追加ス

一 第五十四 港灣新設變更願實地檢査ノ事

●訓令庶第八六號 明治廿三年三月十五日

明治廿二年^十訓令庶第二七九號訓令第五十四項ノ次へ來ル四月一日以降左ノ一項ヲ追加ス

五十五 租稅外ノ諸收入金收納ノ事

但警察署ニ屬スルモノヲ除ク

●訓令庶第九二號 明治廿三年三月廿五日

明治二十二年^十訓令庶第二七九號訓令第三十六項來ル四月一日ヨリ削除ス

●訓令庶第一一九號 明治廿三年四月十一日

明治二十二年^十訓令庶第二七九號島司ニ委任條件中左ノ一項ヲ追加ス

●第三類 (委任條件)

隱岐島廳
 隱岐島廳
 隱岐島廳

隱岐島廳

隱岐島廳

五十六 賦租免租ニ關スル土地検査ノ事
 ●訓令庶第一八五號 明治廿三年四月廿九日 隠岐島廳
 明治廿二年十月訓令庶第二七九號第五十五項但書左ノ如ク更正ス
 但犯罪ニ依リ沒收物件ニ係ル收入及警察署ニ屬スルモノヲ除ク
 ●訓令庶第三六二號 明治廿三年八月八日 隠岐島廳
 明治二十二年十月訓令庶第二七九號島司ニ委任條件中左ノ一項ヲ追加ス
 五十七 死体解剖願ノ事 隠岐島廳
 ●島根縣訓令庶第四一二號 明治廿四年十月三日 隠岐島廳
 明治廿二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件左ノ通改正追加ス
 三十二、四十三刪除
 四十七 墓地火葬地獄畜死屍埋沒場燒棄場解体場傳染病者排泄物汚穢物埋沒場燒棄場顯處分並其墓地々種組
 換ノ事 隠岐島廳
 五十八 官地ニ屬スル枯損及障礙竹木伐採並處分ノ事
 但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク
 五十九 官地ニ屬スル盜伐誤伐ノ竹木處分ノ事
 但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク
 六十 縣社以下並寺院境内官地枯損及障礙竹木伐採認可ノ事
 六十一 度邊檢査ノ事
 ●島根縣訓令庶第四八三號 明治廿四年十二月十一日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中左ノ通刪除ス
 一、二、三十九、四十一、五十六、刪除

●島根縣訓令庶第三三三號 明治二十五年二月二十三日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中第三項ヲ刪除ス
 ●島根縣訓令庶第五四號 明治二十五年三月十八日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件(左ノ一項ヲ追加ス
 六十二 内國船難破及漂流物處分ノ事
 ●島根縣訓令庶第六三號 明治二十五年四月九日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中第五十三項ヲ刪除ス
 ●島根縣訓令庶第七十一號 明治二十五年五月二十八日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中左ノ通改正ス
 十五 刪除
 十一 掘探願ノ下實地検査ノ四字ヲ加フ
 十三 官有水面埋立並其土地下渡顯實地検査ノ事
 十四 溝渠溜池新設變更又ハ廢止ノ爲メ民有地内地種組換ノ事
 十六 官有ノ地所建船舶ヲ民有トシ及民有ノ地所建船舶ヲ官有トシテ登記請求ノ事
 二十一 變更ノ下又ハ廢止ノ四字ヲ加フ
 三十八 國稅及地方稅滯納處分ノ爲メ買上ニ係ル土地地種組換ノ事
 五十八 並處分ノ三字ヲ刪除ス
 五十九 處分ヲ検査ニ改ム
 ●島根縣訓令庶第八十五號 明治二十五年十一月二十一日 隠岐島廳
 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中左ノ通改正ス
 十九、四十九 刪除
 五十八、五十九 但書社寺ノ上ニ道路堤防ノ四ヲ加フ

第三類 ○委任條件

第百三十三號
 第百三十四號
 第百三十五號
 第百三十六號
 第百三十七號
 第百三十八號
 第百三十九號
 第百四十號
 第百四十一號
 第百四十二號
 第百四十三號
 第百四十四號
 第百四十五號
 第百四十六號
 第百四十七號
 第百四十八號
 第百四十九號
 第百五十號

- 常任事務中郡長ニ委任ノ條件左ノ通更正ス
- 郡長ニ委任條件
- 一 縣社以下神官進退ノ事
 - 二 郷社以下神社ノ式内及國史現在ノ神社ヲ除ク。並寺院改造修繕願ノ事
 - 三 神佛祭典開帳ノ事
 - 四 社寺境内ノ伐木ノ事
 - 五 官地拜借人其拜借地ニ於ケル所有ノ建物ヲ借入後及賣買讓與スルトキ與否ノ事
 - 六 官地内一時生産スル動植物處分ノ事
 - 七 官地及官有水面拜借願並官地土石堀採願實地検査ノ事
但官林内ニ係ルモノヲ除ク
 - 八 海面埋立願實地検査ノ事
但川口港内及其近傍並壹町歩以上ノ工事ヲ除ク
 - 九 官地拜借料及使用料不納者ノ國庫收入ニ係ル處分ノ事
民有ノ地所建物船舶ヲ官有トナシタルトキ登記請求ノ事
 - 十 備荒儲蓄法ニ據リ一時救助ノ事
 - 十一 備荒公儲金徵收ノ事
 - 十二 地方稅不納ヨリ生スル官沒財產土地ヲ
有害鳥獸威殺願ノ事
 - 十三 諸市場願ノ事
 - 十四 官林立入鑑札下附ノ事
 - 十五 官林立入鑑札下附ノ事
 - 十六 官林立入鑑札下附ノ事
 - 十七 官林立入鑑札下附ノ事

第二號 (委任條件)

- 島根縣訓令庶第四號 明治二十六年二月二日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中第六十一項ヲ刪除ス
- 島根縣訓令庶第十九號 明治二十六年四月七日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中第二十六項及第二十八項乃至第三十項ヲ刪除ス
- 島根縣訓令庶第四十七號 明治二十六年十二月廿八日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中左ノ如ク改正ス
- 五十五 諸收入ノ測定及收納事務監督ノ事
- 但犯罪沒收物件ニ係ル收入及警察署收稅署ニ屬スルモノヲ除ク
- 島根縣訓令庶第六號 明治廿七年二月七日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中左ノ通改正ス
- 十四 刪除
- 四十七 並其墓地々種組替ノ八字ヲ刪除ス
- 島根縣訓令庶第七十二號 明治二十七年十月廿五日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件中第七項本年十一月十日限リ削除ス
- 島根縣庶第十七號 明治二十八年五月九日 隱岐島廳
- 明治二十二年十月本縣訓令庶第二七九號島司委任條件第六十項中割註官地ノ二字ヲ刪除ス
- 右訓令ス
- 告示第四百五號 明治廿二年十月廿五日
- 當廳事務中島司ニ委任ノ條件左ノ通更正ス
- (左書ハ廿二年訓令庶第二七九號ト總テ同文ニ付略ス)
- 訓令第四百六十二號 明治二十二年八月二日
- 郡役所

十八 墓地火葬地願實地検査ノ事

十九 賣藥請賣及行商願ノ事

二十 河港堤塘道路橋梁樋開堀溝渠溜池新設又ハ變更願實地検査ノ事

廿一 道路堤防ノ一時切割及船架枕並棧橋建設魚圍願ノ事

廿二 道路並木保護及植樹ノ事
但第一種ニ係ル道路ノ並木植樹ハ此限ニアラス

廿三 戸籍ニ關スル願ノ事
但外國人ニ關スル願及無籍者編籍並戸籍上誤脱訂正願ハ此限ニアラス

廿四 町村立私立學校ノ分教場設置廢止ノ事
但高等小學校ハ除ク

廿五 町村立學校幼稚園書籍館屋舎ノ模様替及其構内地形變更ノ事

廿六 尋常小學校裁縫專修科及簡易小學校裁縫科設置ノ事

廿七 噴着死屍燒棄場埋没場願實地検査ノ事

廿八 諸貸下金^{國庫金}徵收ノ事
右ノ外縣令訓令ヲ以テ委任ノ條件

●島根縣訓令第五十四號 明治二十三年三月十七日 郡 役 所
明治二十二年八月訓令第六十二號第二十八項ノ次ニ來ル四月一日以降左ノ一項ヲ追加ス
廿九 租稅外ノ諸收入金收納ノ事
但警察署收稅部出張所ニ屬スルモノヲ除ク

●島根縣訓令第二十號 明治二十三年四月三十日 郡 役 所
明治二十二年八月訓令第六十二號第二十九項但書左ノ如ク更正ス

但犯罪ニ依リ沒收物件ニ係ル收入及警察署收稅部出張所ニ屬スルモノヲ除ク

●島根縣訓令第五十三號 明治二十四年十月三日 郡 役 所
明治二十二年八月本縣訓令第六十二號郡長委任條件左ノ通改正追加ス
二十 河港堤塘道路橋梁樋開堀溝渠溜池新設又ハ變更願實地検査ノ事
但樋開堀溝渠ハ第一種道路河川ニ設ケルモノニ限ル

三十 死休解割願ノ事

三十一 樋開堀溝渠^{第一種道路河川ニ}溜池新設又ハ變更願ノ事
官地ニ屬スル枯損及障礙竹木伐採并處分ノ事

三十二 官地ニ屬スル枯損及障礙竹木伐採并處分ノ事
但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク

三十三 官地ニ屬スル盜伐誤伐竹木處分ノ事
但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク

三十四 縣社以下并寺院境内^官枯損及障礙竹木伐採認可ノ事

三十五 度量衡検査ノ事

●島根縣訓令第二十四號 明治二十五年二月二十四日 郡 役 所
明治二十二年八月本縣訓令第六十二號郡長委任條件中第一項ヲ刪除ス

●島根縣訓令第三十七號 明治二十五年三月十八日 郡 役 所
明治二十二年八月本縣訓令第六十二號郡長委任條件中第二十四項乃至第二十六項ヲ刪除シ左ノ一項ヲ追加ス

三十六 内國船難破及漂流物處分ノ事

●島根縣訓令第二百二號 明治二十五年五月二十八日 郡 役 所
明治二十二年八月本縣訓令第六十二號郡長委任條件中左ノ通改正追加ス

六 刪除

●第三類 ○委任條件

十 官有ノ地所建物船舶ヲ民有トナシ及民有ノ地所建物船舶ヲ官有トナシタルトキ登記請求ノ事
二十、三十一 繰更ノ下廢止ノ二字ヲ加フ
三十二 並處分ノ三字ヲ刪除ス
三十三 處分ヲ檢査ニ改ム
三十七 溝渠湖池新設又ハ變更廢止ノ爲メ民有地内地種組換ノ事

●島根縣訓令第七十四號 明治二十五年十一月二十一日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件中左ノ通改正ス
十四 刪除

二十一 道路堤防一時切斷ノ事
但第一種ニ係ルモノハ此限ニアラス
三十二 三十三 但書社寺ノ上ニ道路堤防ノ四字ヲ加フ
郡 役 所

●島根縣訓令第十二號 明治二十六年二月二日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件中第三十五項ヲ刪除ス
●島根縣訓令第四百四十二號 明治二十六年十二月廿八日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件中左ノ如ク改正ス
二十九 諸收入ノ測定及收納事務監督ノ事

但犯罪沒收物件ニ係ル收入及警察署收稅署ニ屬スルモノヲ除ク
●島根縣訓令第十八號 明治廿七年二月七日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件中第三十七項ヲ刪除ス
●島根縣訓令第二十三號 明治廿七年二月九日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件中第十六項ヲ刪除ス

廿二年訓令
第十六號

●島根縣訓令第五十四號 明治廿八年五月九日 郡 役 所
明治二十二年 八本縣訓令第六十二號郡長委任條件第三十四項中割註官地ノ二字ヲ刪除ス
●郡乙第百二十四號 明治十七年九月十一日 郡 役 所
本年 本郡乙第百二十三號ヲ以縣限特任條件更正相違候處左ノ二項尙ホ當分ノ内特任候條此旨相違候事
一 「第一種」第二種道路橋梁河川堤防等修築之事
但新設又ハ變更ニ係ルモノハ此限ニアラス
一 同上古木石類處分ノ事

●訓令第十六號 明治廿二年一月三十一日 島 郡 役 所
明治十七年 九郡乙第百二十四號達中「第一種」ノ三字ヲ明治二十二年度ヨリ刪除ス
●告示第百一十一號 明治廿二年八月二日
當廳事務中郡長ニ委任ノ條件左ノ通更正ス
(左書ハ廿二年訓令第六十二號ト總テ同文ニ付テス)

●訓令第一七五號 明治廿二年六月廿八日 島根縣松江市長氏名
當廳事務中松江市長ニ屬スル左ノ條件島根縣松江市長ニ委任ス
松江市長ニ委任條件
一 備荒儲蓄法ニ據リ一時救助ノ事
二 地方稅及備荒公儲金徵收ニ關スル事
三 地方稅中營業稅雜稅ニ關スル願届ヲ許可シ若クハ承認スル事
四 地方稅及備荒公儲金不納者處分ニ關スル事
五 地方稅不納ヨリ生スル官沒財產ノ事
六 諸市場願ノ件

廿四年訓令
第一一三號
廿五年訓令
第一一三號
廿六年訓令
第一一三號
廿七年訓令
第一一三號
廿八年訓令
第一一三號
廿九年訓令
第一一三號
卅年訓令
第一一三號

●第二類 (委任條件)

七 縣社以下神官進退ノ事
 八 村社以下神社並寺院改造修繕願ノ事
 九 神佛祭典開帳ノ事
 十 社寺境内地^{民有}伐木ノ事
 十一 戸籍ニ關スル願ノ事
 十二 但外國人ニ關スル願及無籍者籍籍并戸籍ニ誤脱訂正願ヲ除ク
 官地拜借人所有ノ建物ヲ借入質入若クハ買賣讓與スルトキ與書ノ事
 十三 官地内一時生産スル動植物處分ノ事
 十四 官地及官有水面拜借願并官地土石掘採願實地検査ノ事
 但官林内ニ係ルモノヲ除ク
 十五 官地拜借料及使用料不納者^{國庫收入ニ係ルモノヲ除ク}處分ノ事
 十六 官地拂下代及拜借料使用料徴收ノ事
 但國庫收入ニ係ルモノヲ除ク
 十七 民有ノ地所ヲ官有トナシタルトキ登記請求ノ事
 十八 賣藥請賣行商願ノ事
 十九 私學校ノ分數場設置廢止ノ事
 ●島根縣訓令庶務四一三號 明治廿四年十月三日 市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件左ノ通追加ス
 二十 官地ニ屬スル枯損及障礙竹木伐採及處分ノ事
 但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク
 二十一 官地ニ屬スル盜伐隱伐ノ竹木處分ノ事

但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク
 二十二 縣社以下并寺院境内^{官地}枯損障礙竹木伐採認可ノ事
 二十三 度量衡検査ノ事
 二十四 備荒儲蓄金地利貸與金徴收ノ事
 ●島根縣訓令庶務四八四號 明治廿四年十二月十一日 松江市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件中左ノ通改正刪除ス
 二十 官地ニ屬スル枯損盜伐并誤伐ニ係ル竹木検査及障礙竹木伐採ノ事
 但社寺境内及官林内ニ係ルモノヲ除ク
 二十三、二十一 刪除
 ●島根縣訓令庶務三四號 明治廿五年二月廿三日 市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件中第七項ヲ刪除ス
 ●島根縣訓令庶務五五號 明治廿五年三月十八日 松江市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件ニ左ノ一項ヲ追加ス
 二十五 内國船難破及漂流物處分ノ事
 ●島根縣訓令庶務八十五號 明治廿五年十一月廿一日 松江市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件中第二十項但書社寺ノ上ニ道路堤防ノ四字ヲ加フ
 ●島根縣訓令庶務第五號 明治廿六年二月二日 松江市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務一七五號松江市長委任條件中第二十三項ヲ刪除ス
 ●島根縣令第十七號 明治廿八年五月九日 松江市役所
 明治二十二年^六本縣訓令庶務第一七五號松江市長委任條件中第二十二項中割註官地ノ二字ヲ刪除ス
 右訓令ス

第三類 ○委任條件

●告示第九十六號 明治廿二年六月廿八日
當廳事務中島根縣松江市長(委任ノ條件左ノ如シ)

(左書ハ廿二年訓令庶第一七五號ト總テ同文ニ付客ス)
●島根縣訓令第四十號 明治廿五年三月十八日 島 郡 郡役所 市役所
明治二十五年三月島根縣訓令第三十七號ヲ以內國船難破及漂流物處分委任候ニ付該事務ノ所轄警察署又ハ分署ヨリ引繼テ受クヘシ

戸長役場

●丙第百六十九號 明治十年七月廿五日

各町村戸長副ニシテ無檢之儀官衙出入スル者相見候處荷官吏之待遇ヲ帶ルルノ其體裁ヲ得ス不都合之事ニ候以來公務中ハ總テ着務可致候ト可相心得此旨戸長副ニ無漏可相達事

●甲第十一號 明治十二年一月十一日
戸長職務概目左之通被相定身分取扱等外吏ニ被准候儀ニ尙從前之通係條此旨布達候事

- 第一 布告布達ヲ町村内ニ示ス事
- 第二 地租及諸稅ヲ取繼メ上納スル事
- 第三 戶籍ノ事
- 第四 徵兵下調ノ事
- 第五 地所建物船舶賃入書入并ニ賣買ニ與會加印ノ事
- 第六 地券臺帳ノ事
- 第七 迷子拾見及ヒ行旅病人變死人其他事變アルトキハ警察署ニ報知ノ事
- 第八 天災又ハ非常ノ難ニ遭ヒ目下窮迫ノ者ヲ具狀スル事

因伯隱各區 正副區長ニ

對面
市
行
時
二
消
減
同
時
二
消
減

第九 孝子節婦其他篤行ノ者ヲ具狀スル事

第十 町村ノ幼童就學勸誘ノ事

第十一 町村内ノ人民ノ印影簿ヲ整理スル事

第十二 諸帳簿保存管守ノ事

第十三 官費府縣費ニ係ル河港道路堤防橋梁其他修繕保存スヘキ物ニ就キ利害ヲ具狀スル事
右之外府知事縣令又ハ郡區長ヨリ命スル所ノ事務ハ規則又ハ命令ニ依テ從事スヘキ事
其他町村限リ道路橋梁用惡水ノ修繕掃除等凡ソ協議費ヲ以テ支辨スル事件ヲ幹理スルハ此ニ掲ケル所ノ限リニ在ラス

●乙第九號 明治十二年二月十六日

郡 町 村

記録文書繪圖等ノ儀ハ嚴重ニ保存スヘキハ勿論ニ候處或ハ紛亂散佚シ又ハ水火ノ災ニ罹リ候テハ後日ノ照會ヲ失ヒ事務ノ困難ヲ生シ不都合ニ候條各町村役場ニ於テモ向後別テ嚴重ノ方法ヲ設ケ焚燬流失等ノ患ナキ様厚ク注意可致且目錄届出方等ノ手續左ノ通可相心得此旨相達候事
一 公有記録文書繪圖等 若キ引繼メ分ハ別テ 客年十二月迄ノ分ハ目錄二簿 通稱該中紙表取リヲ認メ一通ハ來五月中 郡役所ニ差出スヘシ
一 從前散佚ノ舊記檢出并新製ノ分ハ毎一年分翌年五月中前全樣届出ヘシ
一 從前村吏等勤メタルモノ、家ニハ自然公有書類ノ殘リタルモノナキヤ此際一層嚴密ニ索査シ若シ一紙片葉ト雖トモ後証トナルヘキモノアラハ之レヲ差出サセ共ニ保存スヘシ
一 判然タル私有物ト雖モ後証トナルヘキ書類ハ先以其銘書ヲ取置キ備フ以テ謄寫保存スヘシ若シ代價ヲ要セズ相納シコトヲ乞フモノアラハ獻納書籍ノ例ニヨリ處分スヘキニ付縣廳ニ願出カスヘシ
一 第一項第一項届出ノ後ハ之レヲ分台スルヲ許サズ若シ不得止分台セント欲スルトキハ郡役所ニ伺出指揮ヲ受クヘシ

●第三類 ○委任條件

廿四年縣令
第八十九號
廿八年公第
五十三號

一 戶長用係手個人等アハ毎年一度事務ノ都合見計該目錄ト現書類ヲ照合點檢スヘシ
 一 郡役所ニ於テハ臨時書記ヲ派遣シ或ハ巡回ノ序ヲ以毎年一次必現書類ヲ目錄ニ照合點檢スヘシ
 一 縣廳官員或ハ內務省派出官等臨時檢査スルコトアルヘシ
 ●乙第百十五號 明治十五年十一月九日 郡 町 村
 各町村戶長役場分台等ニテ不用ニ屬スル印章處分方是迄一定ノ例規モ無之候處自今右印如ヘ總テ新設役場ニ
 引繼キ該役場ニ於テ速ニ印面磨滅可致此旨相違候事
 但分離ニ係ル分ハ甲乙新設場戶長立會本文ノ手續ヲ爲スヘシ
 ●乙第五十五號 明治十六年四月廿四日 郡 町 村
 戶長其職務内ノ事件ヲ舉行スルニ付テハ其町村人民ニ合達スルヲ得ル儀ト可心得此旨相違候事
 ●甲第九十號 明治十七年八月一日
 管内町村戶長役場所轄區域及役場位置別冊ノ通改定本月十六日ヨリ施行候條此旨相違候事
 但本文施行ノ日ヨリ從前ノ戶長役場ハ廢止ス

周 吉 郡		(出右見西國ニ係ルモノハ廢止ニ付省略ス)	
戶長役場位置	戶長役場所轄町村		
中 町	西 町 中 町 東 町		
飯 田 村	東 郷 村 飯 田 村 犬 來 村 釜 村 大 久 村		
布 施 村	卯 敷 村 布 施 村 飯 美 村		
中 村	元 屋 村 中 村 湊 村 西 村		

原 田 村	上 西 村 原 田 村 池 田 村 有 木 村
下 西 村	加 手 茂 村 八 田 村 下 西 村 西 田 村 今 津 村
穩 地 郡	
戶長役場位置	戶長役場所轄町村
都 万 村	津 戶 村 都 万 村 那 久 村 油 井 村
那 村	小 路 村 那 久 路 村 那 村 山 田 村 伊 後 村
北 方 村	苗 代 田 村 南 方 村 北 方 村 代 村 久 見 村

海 士 郡	
戶長役場位置	戶長役場所轄町村
海 士 村	豐 田 村 宇 受 賀 村 海 士 村 福 井 村
布 施 村	崎 村 布 施 村 太 井 村 知 々 井 村
知 夫 郡	
戶長役場位置	戶長役場所轄町村

●第三類 ○委任條件

美田村	宇賀村	別府村	美田村	浦郷村
知夫村	知夫村			

●島根縣令第八十九號 明治廿四年十二月九日
 明治十七年八月本縣甲第九十號布達町村戶長役場所轄區域及役場位置中左ノ通改定ノ明治二十五年一月一日
 リ施行ス

知 夫 郡 ノ 内

戶長役場位置	戶長役場所轄町村
別府村	宇賀村
浦郷村	別府村
	美田村

●島根縣告示第百一十五號 明治廿四年十二月九日 出雲國 石見國
 隱岐國町村戶長役場所轄區域及役場位置中左ノ通改定ノ明治二十五年一月一日リ施行ス

●島根縣令第五十三號 明治廿八年八月廿一日

明治十七年八月本縣甲第九十號布達町村戶長役場所轄區域及役場位置中左之通改定ノ明治二十八年九月一日
 リ施行ス

周 吉 郡 ノ 内

戶長役場位置	戶長役場所轄町村
--------	----------

原田村	上西村	原田村	池田村	有木村	平村
西田村	下西村	西田村	今津村	加茂村	鮎木村

●甲第九十一號 明治十七年八月一日
 明治十六年十月本縣甲第九十一號布達戶長撰舉規則相廢ノ自今戶長ハ縣令之ヲ撰任ス
 右布達候事

郡 町 村

●乙第百二號 明治十七年八月五日
 本年八月本縣甲第九十號布達ニ付新舊戶長役場所分方左之通心得ヘシ
 一新役場ハ精々準備本月二十日迄ニ開設スヘシ

但本文期日迄ニ開設難相成向ハ其事由具申スヘシ

一舊役場事務ハ本月二十日迄ニ引繼結了可致尤自然右期日迄ニ結了難致モノハ郡長ノ指揮ヲ請フヘシ
 一新役場創設ニ屬スル費用ハ一時戶長ニ於テ適宜ノ方法ヲ設ケ郡長ノ許可ヲ得テ支辨キ速ニ其町村會若シハ聯合町村會ヲ開設シ評決セシムヘシ

一舊役場費現金ハ總テ新役場ヘ引繼キ新役場ニ於テハ新役場ノ費金ト別異ニ舊役場殘務費ノ一途ノミニ支辨シ殘餘アレハ舊役場所轄ノ町村ヘ割戻シ不足アレハ同町村ヨリ更ニ徵收スヘシ

一舊役場備付ノ器械及建物ハ總テ新役場ヘ引繼キ新役場ニ於テ入用ノモノハ評價ノ手續ヲ以テ買上ケ不用ノモノハ公賣ノ上其代金ハ前項舊役場殘金同様所分スヘシ

但本文買上ノ場合ニ於テハ其町村會若シハ聯合町村會ノ評決ヲ徵スヘシ

一新役場印章ハ方一寸二分通宜トシ左ノ通戶長役場費ヲ以テ調製スヘシ

●第三類 ○委任條件

第三條 月俸ハ毎月二十六日日給ハ毎月末日ニ於テ支給スルモノトス其休日ニ當ルトキハ順延トス但公務旅行廢職退職及死亡等ノトキハ本條ノ限ニ非ス

第四條 増俸減俸ハ發令ノ翌日ヨリ計算ス但月俸ハ其當月分日割ヲ以テ計算スルモノトス

第五條 新任ノトキハ職務ニ就キタル當日ヨリ支給ス但月俸當月分支給方ハ前條但書ニ全ク

第六條 他ニ轉任スルトキハ其役場ノ事務ヲ終リタル日迄尙從前ノ俸給ヲ支給ス又他ヨリ轉任スルトキハ前任職ノ事務ヲ終リタル翌日ヨリ新任ノ俸給ヲ支給スルモノトス

第七條 廢職退職及死亡ノトキハ月俸ハ當月分日給ハ當日分迄ヲ支給ス但廢職退職ハ戶長ハ其命令到達ノ日ヲ以テ區分シ用係以下ハ發令ノ日ヲ以テ區分ス

第八條 廢職退職ノモノ事務引續職務取調ノ爲メ特ニ命ヲ承ケ職務ニ從事スルトキハ其間尙ホ從前ノ俸給ヲ支給ス

第九條 一月内ニ於テ月俸ノモノ廢職或ハ退職ニ更ニ就職セタルトキハ其月分新任ノ俸給ヲ支給セス尤モ新任ノ俸給多キトキハ其差額ノヨリ支給ス

第十條 廢職退職ノ後在職中ノ事件ニ付更ニ出頭ヲ命スルトキハ其間日割ヲ以テ前職ノ俸給ヲ支給ス但自己不正ノ事件ニ付出頭セシムルモノハ支給ノ限ニ非ス

第十一條 月俸ノモノ願休旅行及私事ノ故障(白ヒノ病氣及)ニ由リ欠勤スルモノ三十日以後ハ日割ヲ以テ俸給ノ半額ヲ減スルモノトス

第十二條 月俸ノモノ病氣(精神病)ニ由リ欠勤スルモノ九十日以後ハ日割ヲ以テ俸給ノ半額ヲ減スルモノトス但職務ノ爲メ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタルモノハ此限ニ非ス

第十三條 第十一條ノ場合ト第十一條ノ場合ト相續テ起ルトキ其第十一條ニ始マリ第十二條ニ終レハ其間通算シ三十日ノ後俸給ヲ減ス

第十四條 戶長滿五年以上奉職十一年未滿ニシテ退職セントキハ現俸給三個月分ヲ給シ其滿十一年以上ニテ全上ノ者ニハ現俸給四個月分ヲ給ス但自己ノ便宜ニ依リ退職ヲ請フ者又ハ服務紀律ニ違ヒタル者ノ除任退職及懲戒處分若シハ刑事裁判ニ依リ免職セシムル者ニハ總テ之ヲ給セス

第十五條 戶長在職中死亡シタル者ハ月給三個月分ヲ其遺族ニ給ス

第十六條 月俸日割ノ法ハ月俸額ニ其日數ヲ乘シ其月ノ日數ヲ以テ除シ算出スルモノトス

第十七條 日給ハ出勤日數ニ應ジテ支給ス尤祝日大祭日日曜日等一般ノ休暇日(大祭中ニアル)及ヒ職務ノ爲メ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ欠勤スルモノハ之ヲ支給ス但一時雇入ノモノハ祝日大祭日日曜日等一般ノ休暇日ト雖トモ勤務セサルトキハ支給ノ限ニアラス

●島根縣訓令第二百二十六號 明治廿四年八月五日 島 廳 戶長役場

明治十九年 本縣訓令第五十號 戶長以下俸給支給規則第一條左ノ通改正明治二十四年八月十六日ヨリ施行ス

第一條 戶長ノ月俸ハ左表ニヨル

一級二十五圓	三級十五圓	五級十二圓	七級十圓	九級八圓
二級二十圓	四級十三圓	六級十一圓	八級九圓	十級七圓

●島根縣訓令第二百二十七號 明治廿四年八月八日 島 廳 戶長役場

明治十九年 本縣訓令第五十號 戶長以下俸給支給規則中用係以下ニ關スル件及明治十九年 本縣訓令第四十號 戶長以下旅費規則ヲ廢ス

●島根縣訓令第四號 明治廿六年二月二日 島 廳 戶長役場

町村事務報告例左ノ通定ム

●町村事務報告例

第一條 町村事務報告例ハ町村ニ關スル事務ニ就キ島司ハ知事ニ戶長ハ島司ニ報告ス可キ事項及其順序ヲ示

廿七年訓令
第九十六號
第八十號

種別	會數	種別				計	總計	郡				總計	
		華族	士族	平民	計			何郡	何郡	何郡	何郡		
町													
村													
會													
村													
會													
總計													

町村會議員選舉調(明治何年十二月三十一日現在)

一 每年三月及九月末日ノ現在ヲ調査スルモノトス
 一 町村名ハ財産ヲ所有スル町村ノミヲ記入スヘシ
 一 土地、建物、穀物、公債証券、株券、其他諸品共其種類ヲ細別スルニ及ハス其價格土地ハ比隣同等地ノ賣買實價ハ見積價建物ハ評價穀物公債証券及ヒ株券ハ時價、其他諸品ハ其品物ニ應シ時價又ハ評價ヲ以テスヘシ
 一 合計ハ土地、建物、穀物、公債証券、株券、其他諸品ノ價格及預金、貸付金、現金ノ合高ヲ記入スルモノトス

一 議員ハ選舉權ヲ有スル者ノ内ニ包含スルモノトス
 一 町村聯合會水利士功會ハ設置ノ會數議員等調査スルニ及ハス
 一 選舉權ヲ有スル者ノ調ハ十二月三十一日ノ現在ニ據リ難キモノハ其年最近調査ノ現在數ヲ掲ケ其月日ヲ説明スヘシ

明治何年度某郡幾町村費收支決算額調第一

收入ノ部

種別	金額	種別	金額
一 議員	金	財產口生スル收入	金
一 町村聯合會水利士功會	金	雜收入	金
一 選舉權ヲ有スル者ノ調	金	前年度繰越金	金
	金	地方稅補助金	金
	金	寄附金	金
	金	地方稅交附金	金
	金	地價割	金
	金	反別割	金
	金	營業割	金
	金	戶別割	金
	金	夫役	金
	金	現品	金
	金	但人夫若干人	金

內譯

●第三類 ○戶長役場

○島根縣訓令第九十六號 明治廿七年五月九日 島 廳 戶長役場
 明治二十六年二月 島根縣訓令第四號町村事務報告例中町村費滯納處分調表式別紙ノ通改正ス

二九二

町村收入滯納處分調第一		町村收入滯納處分調第二		町村收入滯納處分調第三		町村收入滯納處分調第四		町村收入滯納處分調第五		町村收入滯納處分調第六		町村收入滯納處分調第七		町村收入滯納處分調第八		町村收入滯納處分調第九		町村收入滯納處分調第十	
地價割	戸別割	營業割	何々	合計	地價割	戸別割	營業割	何々	合計	地價割	戸別割	營業割	何々	合計	地價割	戸別割	營業割	何々	合計
督促令狀 ヲ發シタ ルモノ	差押前完 納ノモノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ
差押前完 納ノモノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ
差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ
差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ
差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ
差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ	差押後賣 却公告後 却決行以 前完納ノ モノ

備考

一 第一表督促令狀ヲ發シタル稅額人員ハ差押前完納ノモノ以下ノ稅額人員ヲ合計シタル員數ト符合スヘキモ
 ノナルヲ以テ若シ本表區畫ノ事項ニ洩レタルモノアルトキハ適宜區畫ヲ設ケテ之ヲ記入スヘシ
 一 他管廳へ處分ヲ囑託セシモノハ事項ノ區別ニ從ヒ總テ其相當ノ區へ記入スヘシ
 一 人員ハ成ルヘク重複セサルコトニ注意シ一人コシテ二目以上ノ税金ヲ滯納セシモノ又ハ滯納處分ニ依リ其
 幾分ハ通貨ヲ差押ヘ其幾分ハ財産ヲ賣却シ或ハ其幾分缺損ニ屬セシモノ、如キハ其一方ノ人員ヲ照會シ他
 ハ米書スヘキモノトス
 一 土地ハ地目段別、家屋ハ棟數ヲ掲ケ動産ハ品目箇數又ハ何々外幾品ト記載スヘシ
 ●島根縣訓令第九十八號 明治廿七年十二月七日 島 廳 戶長役場
 明治二十六年二月 島根縣訓令第四號町村事務報告例中左ノ如ク改正ス
 第二條 報告ヲ分テ即知年報ノ二種トシ即報ハ其事項ノ生シ又ハ戶長ヨリ報告ヲ受ケタル日年報ハ毎年一回
 報告スルモノトス
 第四條 第八中評決ノ下ノ事項ノ三字及第五條第八條ヲ刪除ス
 第六條ニ左ノ如ク追加ス
 三 町村有財產調(別紙表式) 五月十日
 第九條ニ左ノ如ク追加ス
 四 町村有財產調(別紙表式) 五月末日
 町村有財產調表式初行明治何年ノ下九ノ一字及同記載例第一項三月ノ下及九月ノ三字ヲ刪除ス

●第三類 ○市町村附水利組合 ○市町村區域及名稱

市町村區域及名稱

●甲第百四十二號 明治十九年三月廿六日
町村ノ總稱アルモノハ其町村名ノ上ニ總稱ヲ冠スヘシ
但其總稱及總稱ヲ冠スヘキ町村左ノ如シ
右布達候事

出雲國

島根郡

殿町 母次町 米子町 南田町 北田町 北堀町 石橋町
松江 西谷町 内中原町 外中原町 中原町 末次町 寺町 片原町
西茶町 東茶町 本町 紙屋町 元材木町 魚町 新材木町

意宇郡

松江 本町 八軒屋町 和田見町 寺町 天神町 魚町 雜町
意宇 横濱町 新町 雜賀町

大根島 波入浦 通江村 馬渡村 龜尻村 寺津村 二子村 入江村
能義 江島村

廣瀬 廣瀬町 新町 上町 下町 中町 鍛冶町 新市町
石見國 下組町 登町

那賀郡

濱田 新町 紺屋町 蛭子町 門ヶ辻町 拾物屋町 辻町 原町
鹿足 片庭町

津和野 森村 鷺原村 中座村 町田村 後田村
隱岐國

周吉郡

西郷 西町 中町 東町

●縣令第十九號 明治二十二年三月九日
●縣令第二十九號 明治二十二年四月一日ヨリ松江ニ市制並町村ニ町村制ヲ施行ス
●縣令第二十號 明治二十二年三月九日

出雲國 石見國

出雲國

松江 島根郡
末次村 奥谷村 西川津村 意宇郡
松江分 西津田村 乃木村

●第三類 ○市町村附水利組合 ○市町村區域及名稱

第一號
 第二號
 第三號
 第四號
 第五號
 第六號
 第七號
 第八號
 第九號
 第十號
 第十一號
 第十二號
 第十三號
 第十四號
 第十五號
 第十六號
 第十七號
 第十八號
 第十九號
 第二十號
 第二十一號
 第二十二號
 第二十三號
 第二十四號
 第二十五號
 第二十六號
 第二十七號
 第二十八號
 第二十九號
 第三十號
 第三十一號
 第三十二號
 第三十三號
 第三十四號
 第三十五號
 第三十六號
 第三十七號
 第三十八號
 第三十九號
 第四十號
 第四十一號
 第四十二號
 第四十三號
 第四十四號
 第四十五號
 第四十六號
 第四十七號
 第四十八號
 第四十九號
 第五十號
 第五十一號
 第五十二號
 第五十三號
 第五十四號
 第五十五號
 第五十六號
 第五十七號
 第五十八號
 第五十九號
 第六十號
 第六十一號
 第六十二號
 第六十三號
 第六十四號
 第六十五號
 第六十六號
 第六十七號
 第六十八號
 第六十九號
 第七十號
 第七十一號
 第七十二號
 第七十三號
 第七十四號
 第七十五號
 第七十六號
 第七十七號
 第七十八號
 第七十九號
 第八十號
 第八十一號
 第八十二號
 第八十三號
 第八十四號
 第八十五號
 第八十六號
 第八十七號
 第八十八號
 第八十九號
 第九十號
 第九十一號
 第九十二號
 第九十三號
 第九十四號
 第九十五號
 第九十六號
 第九十七號
 第九十八號
 第九十九號
 第一百號

明治二十二年四月一日ヨリ左ノ通末次村外五ヶ村ノ幾分ヲ松江ニ編入ス
 (左ノ廿二年縣令第二十號ト同文ニ付容ス)
 ●縣令第二十一號 明治廿二年三月九日
 出雲石見兩國町村ノ内別冊ノ通分台改稱シ明治二十二年四月一日ヨリ施行ス
 (別冊)
 島根郡
 石見國
 隱岐國
 出雲國
 石見國

生馬村合	法吉村合	法吉村	黑田村	國屋村	末次村	比津村	春日村	奧谷村	東生馬村	西生馬村	上佐陀村	下佐陀村

〔正毛美分字土手後幾分字船廻
 字四町竹山石屋敷字向島ヲ除ク
 字大輪幾分ヲ除ク〕

●第三類
 ○市町村水利組合
 ○市町村區域及名稱

美保關村合	片江浦合	千酌村合	野波村合	野多古波村	野井浦	笠酌浦	千酌浦	北酌浦	菅江浦	片江浦	七類浦	諸喰浦	美保關浦	雲津浦	國山浦	森山浦

古志村合	佐太村合	惠曇村合	意字郡	津田村合	竹矢村合
濱佐陀村	西谷村	古志村	佐陀宮内村	武代村	古武代村
江角浦	手結浦	片句浦	西津田村	東津田村	古志原村
松江分内	字伊勢宮幾分	字宮ノ沖幾分	字三月上	矢田村	八樽村
馬瀨村					

西津田村字フケ幾分字松江幾分ナ除ク

出雲郷村合	意東村合	岩坂村合	大庭村合	乃木村合
竹矢村	出雲郷村	春日村	上意東村	下意東村
西岩坂村	東岩坂村	日吉村	大庭村	佐草村
山代村	大草村	平原村	松江分内	字田中上
字元山	字北ノ原幾分	字狐尾幾分	字馬ノ脊	字稻荷上
乃木村				

字元山 字北ノ原幾分 字狐尾幾分

第三類 市町村附水利組合 市町村區域及名稱

●第三類 ○市町村附水利組合 ○市町村區域及名稱

井尻村合	市 中 屋 村	高江寸次村	須山福富村	日次村	横屋村	昨ノ内村	上小竹村	下小竹村	赤屋村	下十年畑村	上十年畑村	草野村	西比田村	西比田村	梶留田村	東比田村	上山佐村	下山佐村	奥田原村
井尻村合	市 中 屋 村	高江寸次村	須山福富村	日次村	横屋村	昨ノ内村	上小竹村	下小竹村	赤屋村	下十年畑村	上十年畑村	草野村	西比田村	西比田村	梶留田村	東比田村	上山佐村	下山佐村	奥田原村

宇賀莊村合	折久保村	野方村	吉岡村	柿谷村	大深村	大深村	鳥木村	上吉田村	下吉田村	安田中村	安田關村	安田宮内村	安田山形村	未明村	母里町	西母里村	東母里村
宇賀莊村合	折久保村	野方村	吉岡村	柿谷村	大深村	大深村	鳥木村	上吉田村	下吉田村	安田中村	安田關村	安田宮内村	安田山形村	未明村	母里町	西母里村	東母里村

●第三類
○市町村附水利組合
○市町村區域及名稱

大原郡

温泉村合	三澤村合	阿井村合	馬木村合	八川村合	横田村合
------	------	------	------	------	------

北原村	平田村	湯田村	鴨倉村	河内村	三澤町	三澤町	下阿井村	上阿井村	上阿井村	小馬木村	大馬木村	八川村	大谷村	下横田村	稻原村	中原村	横田町	横田町
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----

三一

仁多郡

鳥上村合	龜嵩村合	三成村合	布勢村合	布部村合
------	------	------	------	------

竹崎村	大呂村	高田村	郡田村	龜嵩町	龜嵩町	高尾村	三所村	三所村	三所村	三所村	上三所村	馬代村	八代村	佐伯村	菅原村	字波村	布部村	西谷村
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

三一

●第三類 ○市町村水利組合 ○市町村區域及名稱

阿 用 村 合	春 殖 村 合	禮 屋 村 合	佐 世 村 合	日 登 村 合
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

東日登村 西日登村 寺願村 宇谷村 西阿用村 大谷村 上佐世村 下佐世村 前原村 仁和寺村 禮屋村 遠所村 畑田村 山田村 大東下分村 美賀村 飯田村 上久野村 下久野村 川井村

木 次 村 合	神 原 村 合	加 茂 村 合	屋 裏 村 合
------------------	------------------	------------------	------------------

東日登村 西日登村 寺願村 宇谷村 西阿用村 大谷村 上佐世村 下佐世村 前原村 仁和寺村 禮屋村 遠所村 畑田村 山田村 大東下分村 美賀村 飯田村 上久野村 下久野村 川井村 山方村 里方村 木次村 木次村 南加茂村 神原村 三代村 字治村 立原村 近松村 大西村 加茂中村 砂子原村 觀宮村 大野村 延野村 大崎村 諸尾村 岩倉村 東谷村

第三類
 ◎市町村附水産組合
 ○市町村區域及名稱

中野村合	飯石村合	鍋山村合	三刀屋村合	一宮村合	伊豆村	古城村	高窪村	三刀屋町	三刀屋村	下熊谷村	殿河内村	乙加宮村	里坊村	根波別所村	粟谷村	多和村	上熊谷村	六重村	神代村	中野村	須所村	坂本村	菅木村	上山村
------	------	------	-------	------	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	-------	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

飯石郡	大東村合	海潮村合	給下村	金成村	清田村	新田村	大東村	大東町	諏訪村	山王寺村	刈畑村	小河内村	南北村	中湯石村	篠淵村	鹽田村	阿用分村	阿用村	東阿用村
-----	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	-----	------	-----	------

●第三類 ○市町村附水利組合 ○市町村區域及名稱

田	雲	郡	赤	名	村	合	來	島	村	合	順	原	村	合	都	加	賀	村
學	宇	下	上	下	野	上	真	小	長	佐	花	順	順	都	加	賀	村	
頭	屋	庄	赤	赤	來	來	木	田	谷	見	栗	原	原	加	賀	村		
村	神	原	名	名	島	島	村	村	村	村	村	町	村	村	村			
三	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下	下
庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄	庄
原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原	原
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村

田	井	村	合	吉	田	村	合	掛	合	村	合	須	佐	村	合	波	多	村	合	志	小	村	合	
深	川	手	野	吉	田	村	合	民	掛	掛	合	朝	宮	宮	內	波	入	入	波	大	反	原	原	
野	手	村		田	村	合		谷	合	合	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
村	村	村		村	村	村		村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村

第三類
 ◎市町村附水利組合
 ○市町村區域及名稱

西田村合	鶴淵村合	鹿巢村合	國富村合	灘分村合	島田村分	平田村分	出來洲村	西代村	國富村	美談村	口字賀村	東林木村	西林木村	猪目浦	鹿川村	別所村	河下村	奥宇賀村	萬田村	水谷本庄村	西七郷村	小津浦	十六島浦
------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----	-----	-----	------	-----	-------	------	-----	------

出東村合	久木村合	直江村合	伊波野村合	出西村合	阿宮村	出西村	神氷村	求院村	併川村	富島村	名島村	鳥井村	上直江村	下直江村	直江町	今在家村	南富村	福富村	原鹿村	沖洲村	中洲村	黑目村	三分市村	坂田村
------	------	------	-------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----

江 南 村 合	田 岐 村 合	田 儀 村 合	乙 立 村 合	山 口 村 合	吉 野 村	高 津 村	上 橋 村	下 橋 村	佐 目 村	山 口 村	乙 立 村	八 橋 村	東 原 村	奧 儀 村	口 儀 村	小 田 村	多 岐 村	畑 寺 村	常 樂 村	二 部 村	三 部 村	大 池 村
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

神 門 郡	東 村 合	檜 山 村 合	佐 香 村 合	久 多 美 村 合	北 濱 村 合	只 津 浦	鹽 津 浦	釜 津 浦	東 福 村	久 多 美 村	東 郷 村	野 石 谷 村	三 浦	小 伊 津 浦	坂 浦	多 久 谷 村	多 久 谷 村	圓 寺 村	鹿 寺 村	小 境 村	一 窪 田 村	毛 津 村
-------------	-------------	------------------	------------------	-----------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------------	-------------	------------------	--------	------------------	--------	------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	------------------	-------------

●第三類 ○市町村區及名稱

井田村合	大家村合	水上村合	暹摩郡	上津村合	稗原村合	朝山村合
太田村	福田村	井田村	荻原村	船津村	宇那手村	野尻村
荻田村	字大	北佐木村	大家本郷	三久須村	白坏村	白原村
上朝山村	見々具村	稗原村	野尻村	宇那手村	上島村	船津村

鹽治村合	今市町合	大津村合	川跡村合	四郷村合
下鹽治村	上鹽治村	今市町	今市町	大津村
大石村	高岡村	稻岡村	荻野村	中野村
武志村	渡橋村	大塚村	小山村	矢野村
江田村	八島村	常松村	常松村	常松村

波積村合	久利村合	大濱村合	湯里村合	明治村合	福浦村合	波積南村	波積本郷	波積北村	行恒村	松代村	久利村	市原村	佐原村内	上赤波	飯原村	小濱村	西田村	湯里村	馬路村	天河内村	大園村	吉浦村	福光村内
------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	------

大屋村合	八代村合	安濃郡	大田村合	長久村合	鳥井村合	朝山村合	大屋村内	字尾波	大屋村	鬼屋村	新屋村	北佐木村	大田村	野城村内	字市野原	吉永村内	字下吉永	長久村	船用村	延里村	土江村	鳥井村	鳥越村	朝倉村	仙山村
------	------	-----	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

●第二類
○市町村界水網合
○市町村區域及名稱

●第三類 ◎市町村界水引合 C市町村區域及名稱

那賀郡	三谷村合	君谷村合	馬野原村
新田町	湯谷村	小松地村	京覽原村
新屋町	三俣村	小森村	内田村
	字本郷	小喜原村	地頭所村
	小谷村ノ内	久喜原村	久喜原村
	字湊	物森村	物森村
	香郷村ノ内	小松地村	小松地村
	檀谷村	志君村	志君村
		別府村	別府村
		檀谷村	檀谷村

市山村合	川戸村合	川越村合	三原村合	祖式村合	市佐木村	南佐木村	三原村	田窪村	祖式村	川内村	小谷村	市山田村	今田村	江尾村	井澤村	後山田村	川戸村	小川田村	後山村ノ内	字川	田津村	渡貫村	大賀村	鹿賀村	

濱田町合

全片庭町
全蛭子町
全辻町
全門ヶ辻町
全檜物屋町
全原町
濱田浦
原井村ノ内
字一丁田
字上山田
字池田
字青口
字折戸
字土手
字原井田
字木原井
字中原井
字山下山
字瀬戸ヶ島
字矢籠島

第三類 市町村區域及名稱

字馬島
淺井村ノ内
字縣内
字福浦
字中門
字水谷
字田町
字横川
字布子
字外ノ浦
黑川村ノ内
字牛市
字三重
字口屋河原
字枇杷首
字三重道ヨリ上
字原田
字上原田

長澤村
淺井村

村字縣内松浦山白水松川町布子糸川浦

石見村合	國分村合	川波村合	都濃村合	江津村合	都治村合	下松山村合
------	------	------	------	------	------	-------

黒川	原井	細谷村ノ内	字菅尾	國分村	久代村	波子村	敬川村	嘉久志村	和木村	郷田村	金田村	後地村	都治本郷	上河戸村	下河戸村	八神村	大田村
----	----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	------	------	------	-----	-----

村字并市三重口屋河原使北首三並道ヨリ上原田上原
 村字一丁四上山池四所口折戸土平原并西水原并中
 原并下山折戸々々矢野島黒島々除ク

●第二類 ○市町村附水田組合 (市町村區域及名稱)

松山村合	跡市村合	伊南村合	雲城村合	美又村合	和田村合	都川村合
------	------	------	------	------	------	------

都川村	本郷村	和富村	追原村	入野村	今福村	下來原村	上來原村	七條村	佐野村	宇津井村	後野村	千田村	跡市村	長良村	市良村	上津井村	都川村
-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----

第三類
 ○市町村附水田組合
 ○市町村區域及名稱

西 湊 村 合	漁 山 村 合	井 野 村 合	川 平 村 合	西 隅 村 合	黒 澤 村 合
西 河 内 村	横 山 村	田 橋 村	磯 田 原 村	鍋 石 村	室 谷 村
		井 野 村	井 野 村	室 谷 村	井 野 村
		字 大 野	字 大 野	字 大 野	字 大 野
		金 田 村 内	金 田 村 内	金 田 村 内	金 田 村 内
		南 川 上 村	南 川 上 村	南 川 上 村	南 川 上 村
		平 田 村	平 田 村	平 田 村	平 田 村
		河 内 村 字 井 河 除 ク	河 内 村 字 井 河 除 ク	河 内 村 字 井 河 除 ク	河 内 村 字 井 河 除 ク
		向 野 田 村	向 野 田 村	向 野 田 村	向 野 田 村
		矢 原 村	矢 原 村	矢 原 村	矢 原 村
		河 内 村 字 井 河	河 内 村 字 井 河	河 内 村 字 井 河	河 内 村 字 井 河
		上 古 知 村	上 古 知 村	上 古 知 村	上 古 知 村
		下 古 知 村	下 古 知 村	下 古 知 村	下 古 知 村

杵 束 村 合	長 安 村 合	高 城 村 合	波 佐 村 合	今 市 村 合
野 坂 村	田 野 原 村	木 部 賀 村	稻 代 村	大 坪 村
	程 原 村	三 里 村	長 安 本 郷	橋 木 村
	小 坂 村	門 田 村	高 内 村	小 國 村
	長 田 村	波 佐 村	坂 本 村	今 市 村
	九 原 村	九 原 村	九 原 村	九 原 村

第三類
 市町村附屬水田組合
 市町村區域及名稱

北 仙 道 村 合	種 村 合	鎌 手 村 合	安 田 村 合	美 濃 郡	二 宮 村 合	三 階 村 合
木部村ノ内 字赤雁	大山草 村	下種 村	金山 村	木部 村 <small>字赤雁ヲ除ク</small>	津田 村	遠田 村
			土田 村	神主 村	細谷 村 <small>字吉尾ヲ除ク</small>	長見 村
			百平原 村	和木村ノ内 字羽代	神主 村	

三四一

長 濱 村 合	周 布 村 合	大 内 村 合	有 福 村 合	大 麻 村 合
長濱 村	周布 村	内田 村	上福 村	東平原 村
	德田村ノ内 字吉地	内田 村	下有福 村	折居 村
	津和野 村	内田 村	本明 村	西 村
	日脚 村	内田 村		
	周布 村	内田 村 <small>字吉地ヲ除ク</small>		

三四〇

◎第三類 ◎市町村區及名稱

高城村合	豐田村合	豐川村合	眞砂村合
上黒谷村	薄原村	白岩村	隅田村
向横田村	神田村	左山賀村	本俣村
梅月村	安富村	廣田村	猪木谷村
字岩倉	馬谷村ノ内	久々茂村	大谷村
馬谷	長一深村	下波田村	長一深村
馬谷	村字岩倉ノ内		

東仙道村合	都茂村合	二川村合	匹見上村合	匹見下村合
乙子村	仙道村	三谷村	小原村	朝倉村
征倉村	都茂村	山本村	九茂村	久原村
宇津川村	坂井川村	紙祖村	澄川村	廣瀬村
落合村	石谷村	波田村		

第三類
 ◎市町村界水端組合
 (市町村區域及名稱)

鹿足郡									
喜時雨村合					津和野町合				
邑部内名田高 輝榮美賀二嶺 村村村村村 字 征ヶ谷					全全全全 鷺中町後 原座田田 村村村村 津和野森				
多上乙下久中 田吉吉本城須 村村村村村					多上乙下久中 田吉吉本城須 村村村村村				

二條村合									
高津村合		中西村合		小野村合		美濃村合		二條村合	
飯須高市内虫川中白飯小喜戸有美黒愛袖 田子津原田道登垣上浦濱阿彌田地周榮原 村村村村村村村村村村村村村村村		飯須高市内虫川中白飯小喜戸有美黒愛袖 田子津原田道登垣上浦濱阿彌田地周榮原 村村村村村村村村村村村村村村村		飯須高市内虫川中白飯小喜戸有美黒愛袖 田子津原田道登垣上浦濱阿彌田地周榮原 村村村村村村村村村村村村村村村		飯須高市内虫川中白飯小喜戸有美黒愛袖 田子津原田道登垣上浦濱阿彌田地周榮原 村村村村村村村村村村村村村村村		飯須高市内虫川中白飯小喜戸有美黒愛袖 田子津原田道登垣上浦濱阿彌田地周榮原 村村村村村村村村村村村村村村村	

朝倉村合
 六日市村合
 下高尻村
 注連川村
 朝倉村
 六日市村
 幸地村
 澤田村
 廣石村
 立戸村
 立河内村
 有飯村
 藏木村
 樋口村
 田野原村
 九郎原村

●島根縣告示第二十三號 明治二十三年二月十八日
 町村制第四條及第三百三十條ニ依リ本縣鹿足郡長ニ於テ前郡小川村大字瀧元ヲ同郡日原村ニ編入セリ
 ●島根縣告示第二十四號 明治二十四年三月十七日

出雲國 (大字郡木次村ヲ除ク)
 石見國

町村制第四條及明治二十三年法律第七十七號ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ得明治二十四年四月一日ツリ木次村ノ内大字里方山方ヲ分離シテ斐伊村ヲ置キ木次村ヲ木次町ト改稱ス
 ●島根縣告示第二十七號 明治二十四年四月一日

出雲國 (瀧原郡明治村ヲ除ク)
 石見國

町村制第四條ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ得石見國遷原郡明治村ヲ廢シ馬路村(大字)(大國村(大字大國)ヲ置ク)
 ●島根縣告示第四十五號 明治二十四年五月十一日

出雲國 (鹿足郡存時兩村ヲ除ク)
 石見國

明治二十三年法律第七十七號ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ得石見國鹿足郡喜時兩村ヲ畑追村ト改稱ス
 ●島根縣告示第二百二十八號 明治二十五年十月五日

出雲國 (郡賀郡岡崎村ヲ三隅村ト改稱ス)
 石見國 (大字郡津和野村ヲ除ク)

明治二十三年法律第七十七號ニ依リ石見國那賀郡岡崎村ヲ三隅村ト改稱ス
 ●島根縣告示第四百四十二號 明治二十六年七月十九日

出雲國 (大字郡津和野村ヲ除ク)
 石見國

第三類 ○市町村附水利組合 (市町村區域及名稱)

明治二十三年法律第七十七號ニ依リ出雲國意宇郡茶海村ヲ來待村ト改稱ス

●島根縣告示第百五十一號 明治二十六年八月十二日

町村制第四條第二項及同制第三百條ニ依リ本縣出雲縣榑神門郡長ニ於テ榑縣榑山村大字岡田ノ内字虫垣千三百六十四番地以北字虫垣榑園千四百八十六番ノ内第四地迄ハ山嶺ノ小徑及同番地ヨリ字槍ケ仙迄ハ大字岡田多久谷兩大字境ヲ境界トシ其以西ヲ同郡多久美村ニ編入セリ

●告示第三十四號 明治二十二年三月九日

管下出雲石見兩國町村ノ内別冊ノ通分台改稱シ明治二十二年四月一日ヨリ施行ス

(別冊ハ廿二年縣令第二十一號ト同文ニ付容ス)

●縣令第二十二號 明治二十二年三月九日

出雲石見兩國町村ノ内左ノ通改稱シ明治二十二年四月一日ヨリ施行ス

- 出雲國
- 石見國
- 島根郡
- 大芦浦改 大芦村
- 加賀浦改 加賀村
- 御津浦改 御津村

廿二年縣令第百三十六號
同告示第六十七號

●告示第三十五號 明治二十二年三月九日

管下出雲石見兩國町村ノ内左ノ通改稱シ明治二十二年四月一日ヨリ施行ス
(左書ハ廿二年縣令第二十二號ト同文ニ付容ス)

●縣令第二十九號 明治二十二年三月二十五日

市役所町村役場位置

- 榑縣郡
- 平田村改 平田町
- 運摩郡
- 佐麻村字改 大森村
- 磯竹村改 五十猛村
- 安渡郡
- 刺賀村改 刺賀村
- 美濃郡
- 益田本郡改 益田町

●第三類 市役所町村役場位置

第三類 ○市役所町村役場位置

三五五

大原郡										仁多郡											
樽佐	日木	加屋	温三	阿馬	八鳥	横龜	三布	郡布	山比	樽佐	日木	加屋	温三	阿馬	八鳥	横龜	三布	郡布	山比		
屋世	登次	茂裏	泉澤	井木	川上	田嵩	成勢	部佐	田	屋世	登次	茂裏	泉澤	井木	川上	田嵩	成勢	部佐	田		
村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村		
全	全	全	全	全	大字	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全		
仁下	東木	加猪	湯三	上大	下大	横龜	三八	布上	西	仁下	東木	加猪	湯三	上大	下大	横龜	三八	布上	西		
和佐	日次	茂	阿	馬	横	田	嵩	山	比	和佐	日次	茂	阿	馬	横	田	嵩	山	比		
寺世	登町	中尾	町	町	木田	呂町	町	成代	部佐	田	寺世	登町	中尾	町	町	木田	呂町	町	成代	部佐	田

能義																							
赤井	母安	大字	島安	赤荒	能飯	廣郡	二波	宋來	玉湯	忌	赤井	母安	大字	島安	赤荒	能飯	廣郡	二波	宋來	玉湯	忌		
屋尻	里田	塚	賀	田來	江島	義梨	瀬	子入	道海	邊町	部	屋尻	里田	塚	賀	田來	江島	義梨	瀬	子入	道海	邊町	部
村	村	村	村	村	村	町	村	村	村	町	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村		
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	大字	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	大字		
赤井	母安	大野	島安	東荒	飯植	廣	寺波	宋上	玉湯	東	赤井	母安	大野	島安	東荒	飯植	廣	寺波	宋上	玉湯	東		
			田塚		赤				邊來	忌				田塚		赤				邊來	忌		
屋尻	里中	町外	田來	江島	生田	福	津入	町海	邊町	部	屋尻	里中	町外	田來	江島	生田	福	津入	町海	邊町	部		

三五四

神門	楯	出雲
郡東檜佐久北西鱒鷺國平灘	出久直伊出莊郡赤	
山香多濱田淵巢富田分	東木江波西原名	
村村村村村村村町村	村村村村村村村	村

全全全全大字	全全全全全大字	全
鹿多小東小水河東國御平	黒福下富出字	赤
區久伊	谷本	屋神
寺谷津國津庄下木富町分	目富江	西鹿名

飯石	春
來願志須波松多掛吉田中鍋飯三一郡灘神大阿春	
島原々佐多笠根合田井野山石	刀宮潮原東用菴
村村村村村村村村村村村村	村村村村村

全全全全大字	全字全全全全全全大字	全全全全全
野願入宮入中中掛吉深中乙多三給	南字大東大	東東大
	多合田	加久
		屋
注原神内間組根町野野宮和町下		治東用分

日市長日市矢中井田出高布阿口都都谷澤濱粕吾
 和山谷貫木上野原所羽原施須賀
 那羽賀行谷原淵鄉
 村村村村村村村村村村村村村村村村村村

字全大字全全全全全字全全全大字全全全全全全全全全

四市長市市京市市下出原布阿下都都井九濱粕鏡

、面田須口賀戶日
 本

角山谷餘所羽施那羽鄉行谷市原淵湖

邑 安
 智 濃

川郡川佐富朝波波刺鳥長大郡大忍久靜五宅仁明
 本合比山山根根鹿井久田屋原利間十野万治
 賣東西村村村村村村村村村村村村村村村村村
 村村村村村村村村村村村村村村村村村村村

大字全全全大字全全字全全大字大字大字全全字全

川川池山仙宮久辻鳥長大大市久淀野町上天

本合田中山市手井久田園利梅町內

鹿 尾																				
七	柿	小	須	日	青	木	喜	津	郡	吉	高	中	美	二	高	豐	豐	眞	匹	匹
日	木	川	川	原	原	部	時	和	田	津	西	濃	條	城	田	川	砂	見	見	
市							雨	野										下	上	
村	村	村	村	村	村	村	村	町	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
全 全 全 全 全 全 全 全 大 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 大 全																				
七	柿	寺	須	日	青	長	部	森	中	高	白	美	上	神	横	大	波	澄	匹	
日									吉		濃	黒								
市	木	田	川	原	原	藤	桑		田	津	上	地	谷	田	田	谷	田	川	見	

美 濃																				
道	二	都	東	北	種	鎌	益	郡	長	岡	大	三	漁	井	大	芦	岡	西	古	岡
川	川	茂	仙	仙	手	田	濱	布	内	階	山	野	麻	谷	崎	淡	市	見	場	
村	村	村	村	村	村	村	町	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村	村
字 全 全 全 全 全 大 字 全 全 全 全 全 大 全 字 大 全 字																				
出	宇	都	仙	大	下	木	益	長	岡	内	細	標	井	西	本	三	四	下	郷	
津															谷			河		
合	川	茂	道	草	種	部	田	濱	布	谷	原	野	川	岡	内	浦				

朝倉村 全朝倉
六日市村 全六日市
森木村 全森木
の縣令第百三十六號 明治二十二年十二月二十五日 出雲國石見國
明治二十二年三月縣令第二十九號石見國安濃郡波根東村役場位置字「宮市」ヲ字「上町」ニ更正ス
●告示第四十六號 明治二十二年三月二十五日 隱岐國
管下松江市及出雲石見兩國町村役場位置別冊ノ通相定ノ明治二十二年四月一日ヨリ施行ス
但美濃郡安田小野兩村役場位置ハ追テ指定スヘシ
(別冊ハ廿二年縣令第二十九號ト同文ニ付寄ス)
●告示第七十號 明治二十二年十二月二十五日 隱岐國
明治二十二年三月告示第四十六號石見國安濃郡波根東村役場位置字「宮市」ヲ字「上町」ニ更正ス
●告示第六十七號 明治二十二年四月二十五日 出雲國石見國
石見國美濃郡安田村役場位置同村大字遠田字上屋敷ニ指定ス
(廿二年縣令第四十五號安田村ハ追テ同文ニ付寄ス)
●告示第八十六號 明治二十二年六月七日 出雲國石見國
石見國美濃郡小野村役場位置全村大字戸田字宮田ニ指定ス
(廿二年縣令第五十六號小野村ハ追テ同文ニ付寄ス)
●告示第九十號 明治二十二年六月十九日 出雲國石見國
石見國那賀郡二宮村役場位置ヲ全村大字神村ニ更定ス
(廿二年縣令第八十九號二宮村ハ追テ同文ニ付寄ス)
●島根縣告示第三十一號 明治二十三年三月六日 出雲國石見國
石見國那賀郡大國村役場位置大國字本郷ニ定ムルコトヲ認可セリ

石見國那賀郡福光村役場位置字福本ヲ字森分ニ改定ス
(廿二年縣令第二十三號福光村ハ追テ同文ニ付寄ス)
●島根縣告示第六十一號 明治二十三年四月十四日 出雲國石見國
石見國那賀郡温泉津村役場位置中町ヲ字四ツ角ニ改定ス
(廿二年縣令第五十號温泉津村ハ追テ同文ニ付寄ス)
●島根縣告示第二十五號 明治二十三年十一月二十五日 出雲國石見國
石見國邑智郡日和村役場位置ヲ字猪ノ追ニ變更ノ認可セリ
●島根縣告示第五號 明治二十四年一月二十八日 出雲國石見國
石見國那賀郡五十猛村役場位置野村ヲ字畑井ニ變更ヲ認可セリ
●島根縣告示第六號 明治二十四年一月二十八日 出雲國石見國
石見國邑智郡川下村役場位置字三島ヲ字尾原ニ變更ヲ認可セリ
●島根縣告示第二十三號 明治二十四年三月十四日 出雲國石見國
出雲國那賀郡北濱村役場位置大字小津ヲ大字十六島ニ變更ヲ認可セリ
●島根縣告示第三十四號 明治二十四年四月十八日 出雲國石見國
石見國那賀郡長安村役場位置大字長安本郷ヲ大字稻代ニ變更ヲ認可セリ
●島根縣告示第三十八號 明治二十四年四月二十七日 出雲國石見國
石見國那賀郡高城村役場位置大字高内ヲ大字小坂字腰鎌ニ變更ヲ認可セリ
●島根縣告示第四十號 明治二十四年五月一日 出雲國石見國
出雲國大原郡斐伊村役場位置大字里方ニ定ムルコトヲ認可セリ
●島根縣告示第五十四號 明治二十四年七月二日 出雲國石見國
石見國那賀郡大國村役場位置大國字本郷ニ定ムルコトヲ認可セリ

第三類 ○市役所町村役場位置

- 島根縣告示第五十五號 明治二十四年七月九日 出雲國 石見國 (郡賀古市場村) 隱岐國 (西濱村)
- 島根縣告示第七十三號 明治二十四年九月十日 出雲國 石見國 (郡馬路) 隱岐國 (郡馬路)
- 島根縣告示第一百十三號 明治二十四年十一月六日 出雲國 石見國 (郡高城村) 隱岐國 (郡高城村)
- 島根縣告示第一百三十二號 明治二十四年十二月二十二日 出雲國 石見國 (郡五十猛村) 隱岐國 (郡五十猛村)
- 島根縣告示第二號 明治二十五年一月十二日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原)
- 島根縣告示第二十九號 明治二十五年二月二十四日 出雲國 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第六十九號 明治二十五年四月二十七日 出雲國 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第九十九號 明治二十五年七月七日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第一百號 明治二十五年八月十日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第一百六十一號 明治二十五年十一月十九日 出雲國 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第一百八十八號 明治二十六年六月一日 出雲國 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)

- 島根縣告示第四十七號 明治二十六年七月二十七日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第八十四號 明治二十六年十月十三日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第四十三號 明治二十七年三月十三日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第七十四號 明治二十七年五月二日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第七十五號 明治二十七年五月二日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第三十一號 明治二十七年八月十八日 出雲國 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第三十八號 明治二十七年八月廿九日 出雲國 (郡榑原) 石見國 (郡榑原) 隱岐國 (郡榑原)
- 島根縣告示第二百四號 明治二十三年九月廿九日 郡役所 市役所 町村役場
- 訓令第三十四號 明治廿二年二月廿三日 郡役所 戶長役場

市町村會
 市町村制實施ノ場合ニ於テ市制及町村制第十八條中選舉原簿及選舉人名簿市制第二十六條町村制第二十七
 三類 ○市町村會
 三六九

條中選舉錄ハ別紙書式ニ據リ調製シ其選舉權アル者ヨリ市町郡長へ届出手續等ハ市町村長ニ於テ適宜取計フ
 へキ儀ト心得ヘシ
 選舉原簿書式

氏名	出生年月日	住居番地	明直地租	治市接	何年何月何日以來二	度年何		計	明直何年何月何日以來二	年間何年何月何日以來二	年間地租ヲ納付ス	明直何年何月何日以來二	年間地租ヲ納付ス	明直何年何月何日以來二	年間地租ヲ納付ス
						額納稅(村町)	戶別割(家屋割)								
某何	年月日	年番地	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有	有
某何	年月日	年番地	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有	有
某何	年月日	年番地	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有	有
某何	年月日	年番地	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	金圓錢厘	有	有	有	有	有	有	有

選舉原簿書式解説

- 一 第一欄ニハ選舉權ヲ有スルモノ、氏名及會社其他法人ノ名稱ヲ記載ス
- 二 第二欄ニハ出生ノ年月日ヲ記載ス但市制町村制第十二條第二項第三項ニ據リ選舉權ヲ有スル者ハ之ヲ欠ク
- 三 第三欄ニハ住所ノ番地及其市町村内ニ占居ノ年月日ヲ記載ス又市制町村制第十二條第二項ニ據リ選舉權ヲ有スル者ニシテ其市町村内ニ住居スルハ住所番地ノ欄ニ記載シ會社其他ノ法人及他市町村ニ住居スルモノハ末尾空欄中ニ其住所又ハ所在地番號ヲ記載ス但住所番地ハ記入ノ必要ナキ場合占居年月日ハ三年以來住居ヲ占ムルモノハ之ヲ欠クモ妨ナシ
- 四 直接市町村稅ノ納額ハ選舉會豫定期日ノ前年度ノ納稅額ヲ記載ス
- 五 市町村稅地租及直接國稅ハ選舉會豫定期日ヨリ溯リ前滿二ヶ年間間斷ナシ納稅ノ義務ヲ負擔スルモノヲ記載ス但市町村制施行以前ニ係ルモノハ區町村會水利土功會ノ議決ニ係ル直接稅ヲ記載ス
- 六 地租納付ノ爲メ新ニ選舉權ヲ得タル者ノ年數ハ地券書特ノ日ヨリ計算ス
- 七 直接國稅貳圓以上納付ノ爲メ新ニ選舉權ヲ得タル者ノ年數ハ其納稅期前納ニ屬スルトキハ納期ノ末日ヨリ後納ニ屬スルトキハ納稅義務ノ起リタル初日ヨリ計算ス
- 八 年限ノ特免ヲ得タルモノハ末尾ノ空欄中ニ特免ノ事由ヲ摘載ス
- 九 被選舉人ヲ識別スル便宜ノ爲メ第三欄ノ次ニ(被選舉權ヲ有ス)ノ一欄ヲ設ケルハ妨ナシ

直接市町村稅ノ納額	住	所	氏	名

三	道路並木敷使用料					何街並木敷維持費ニ付金何錢
四	何使用料					市町村制第八十四條及第八十九條ニ係ル使用料等各別ニ列記スヘシ
五	何手數料					全上
第三款	雜收入					
一	橋錢及渡船賃					何川何橋々錢何圓何川何所渡船賃何圓
二	竹木拂代					何堤竹木拂代金何圓並木枯損木拂代金何圓
三	不用品拂代					不用書箱拂代金何圓反古拂代金何圓糞尿拂代金何圓
四	小學校授業料					生徒何人平均登入何錢
五	豫知スヘカラシル收入					過當金料料金賠償金其他豫知スヘカラシル收入ヲ編入スヘシ
第四款	前年度繰越金					
第五款	地方稅補助金					
一	教育費補助					小學簡易科教員何人登入登ク月何圓宛
二	土木費補助					何堤防修築補助費何圓何道路改修補助費何圓
第六款	寄附金					
一	土木費寄附					何橋架設費指定金何圓何用水路修繕費指定金何圓

二	救助費寄附					何教育費指定金何圓何窮民救助費指定金何圓
第五款	市町村稅					
一	地價割					地價金何圓ニ付何割本年地租課算高金何程地租何圓ニ付金何程即・地租ノ何分
二	營業割					本年度地方稅營業稅ノ何分
三	戶別(家屋)割					本年度地方稅戶數割(家屋稅)ノ何分
市町村歲出豫算表記載例備考						
科	目	前年度豫算額	本年度豫算額	備考	附	記
第一款	役所(役場)費					
第一項	給料					
一	市町村長給料					年俸何百圓若シハ月俸何圓ノ、十二ヶ月分
二	助役給料					月俸何圓何人何圓何人
三	書記給料					制ニ全シ
四	附屬員給料					制ニ全シ
五	收入役給料					年俸何百圓若シハ月俸何圓ノ、十二ヶ月分
六	區長給料					年俸若シハ月俸何圓何人何圓何人

●第三類 ○市町村費

七 使丁給料	給	月給若干、日給何程ノモノ何人何程ノモノ何人
第二項 雜給		
一 旅費		
二 報酬		
三 實費辨償額		
四 退隱料		
五 雇人料		
第三項 需用費		
一 備品費		
二 消耗品費		
三 賄費		
四 通信運搬費		
五 雜費		
第四項 常時修繕費		
役所役場修繕費		

三七八

以下做之

島根縣訓令第二十三號 明治二十八年三月一日
町村歲入出決算、別紙様式ニ準據調製スヘシ

島根縣某郡某町(村)明治何年度歲入出總計決算

豫算金何千圓

第三類 ○市町村費

二 物置修繕費	何々何圓
第一款 會議費	
一 議員實費辨償額	議員何人、何人ニ付何圓
二 書記給料	書記一人、何人ノ日給何圓、何人ノ全何圓
三 印刷費	議案印刷費何圓、決議書全何圓、何々全何圓
四 備品費	卓子何脚、新聞若クハ修繕費、何々何圓、何々何圓、何々何圓
五 消耗品費	何々何圓、何々何圓、何々何圓
六 郵便費	軍紙、炭代何圓、薪炭、油茶代何圓
七 雜費	何々

郡役所 町役場

△印ハ朱書

三七九

一金何千圓 歳入決算高

△豫算金何千圓 歳出

一金何千圓 經常費決算高

△豫算金何百圓 臨時費決算高

一金何百圓

合計金何千何百圓

歳入出差引

殘金何拾圓

但翌年度へ繰越(基本財産へ編入又ハ何々)

島根縣某郡某町(村)明治何年度歳入出決算

決算總額何千圓ヲ以テ豫算總額何千圓ニ比シ何百圓ヲ増加(減少)セシハ何々(増減ノ事由)ニ由ル其詳細左ノ如シ

科	目	決算高	豫算高	豫算ニ比シ増減	附記
第一款	財産ヨリ生スル収入				増加セシハ何々(事由容記ス)ニ由ル(事由詳記ス)
	一 貸地料				増加セシハ何々(事由容記ス)ニ由ル(事由詳記ス)

歳出

決算總額何千圓ヲ以テ豫算總額何千圓ニ比シ何百圓ヲ増加(減少)セシ其理由ハ左ニ之ヲ掲シ

經常費

本費決算額何千圓ヲ以テ豫算額何千圓ニ比シ何百圓ヲ増加(減少)セシハ何々(増減ノ事由)ニ由ル其詳細左ノ如シ

△印ハ朱書

科	目	決算高	豫算高	豫算ニ比シ増減	附記
第一款	役場費				増加セシハ何々(事由容記ス)ニ由ル而シテ増加額何圓ハ豫備費ヨリ補充セリ
	第一項 給料				増加セシハ何々(事由容記ス)ニ由ル而シテ増加額何圓ハ何々ヨリ流用シ何圓ハ豫備費ヨリ補充セリ
	一 町(村)長給料				増加セシハ町(村)長交代ニ際シ給料ノ復核シテ流用シ何圓ハ其金額ノ内何圓ハ何々ヨリ流用シ何圓ハ豫備費ヨリ補充セリ(事由詳記ス)
	二 助役給料				
	第二項 雜給				

●第三類 ○市町村費

明治何年度歳出豫備費支出内譯表		決	算	高	豫	算	高	豫	算	比	増
科	目	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
三	貸付金利子										
九	竹木土石賣拂代										
	第二款使用料及手數料										
	二堤塘使用料										
	第何款町村稅										
二	戶別割										
合	計										
何圓ハ納稅者他ニ轉籍ノ爲メ處分完結ニ至ラス何圓ハ納稅者無資力ノ爲メ年度後ニ延期ス											
負債者納付ヲ忘リ訴訟中ニ付完結セス											

第一項雜	給
二書記給料	○
四雇人料	○

●島根縣告示第百十四號 明治二十五年九月十日
 本縣下松江市市稅中特別所得稅ハ明治二十一年七月大藏省告示第九十五號ニ依リ內務大臣於テ直接稅ト定メラル

●島根縣訓令第四十二號 明治二十六年四月十一日 郡役所 市役所 町村役場
 地租制限超過ノ課稅及特別稅新設等ノ許可ヲ請フモノハ前年度若クハ其年度ノ始ニ於テ進達ス可キ旨明治二十三年七月及訓示候處其年度ニ於テ徵收ス可キモノヲ年度末ニ至リ稟請スルモノ往々有之不都合不該候條ヲ請フモノハ豫算議決後速ニ稟請ス可シ

●島根縣訓令第七十八號 明治二十五年九月十九日 隱岐島廳 某郡役所(各郡)
 他廳府縣下市長區長戶長若クハ町村長ニ於テ市町村稅徵收ノ嘱托ヲ受ケタルトキハ其徵收シタル稅金ノ内ヨリ稅金送付ニ係ル爲替手數料及暫留郵便稅ヲ扣除シ殘金ヲ廻附スル旨通牒ノ向有之候條此旨心得ヘン又本縣內町村長(島根縣以下同シ)ニ於テモ其嘱托ヲ受ケタルトキハ右同様ノ取扱ヲ爲スヘキ旨各町村長ニ訓示スヘシ

●島根縣訓令第百四十三號 明治二十五年九月三日 郡役所 町村役場
 市町村吏員及事務

町村役場ニ於テハ左ノ準則ニ依リ其町村ノ狀況ヲ參酌シ役場庶務規程ヲ設定シ部長ノ認可ヲ受ク可ク

第一章 分 掌

第一條 町村役場事務ノ分掌左ノ如ク

第一係

議員選舉、町村會、社寺、教務、賞典、救恤、兵務、戶籍、農工商、學務、衛生、土木及第一係ノ主宰ニ屬セラルル事項

第二係

稅務及出納ニ關スル事項

第二條 職員ハ町村長及助役分掌事務ニ就キテハ助役ノ指示ニ從ヒ各主宰ノ事務ヲ調理ス

第二章 服 務

第一條 職員登署スレハ先ツ出勤簿ニ捺印シ而後各自ノ本務ニ就キ退署時限ニ至レハ事務ノ繁閑ニ依テ隨意退署ス可ク但町村長在署ノ節ハ其許可ヲ得テ退署スヘク

第二條 職員退署スルトキハ火元最モ注意シ且各自取扱中ノ簿書ハ之ヲ机上其他ニ散佚ス可カラス

第三條 退署時限後又ハ休日ニ登署シタルモノハ其事由ヲ宿直ニ通知ス可ク

第四條 新任ノ職員ハ履歷書及印鑑ヲ差出ス可ク爾後改印ノ節亦全ク

第五條 病氣又ハ事故アリテ不參ノ者ハ登署時限マテニ其事由ヲ届出可ク病氣欠勤十日ニ及フトキハ醫案ノ差出シ爾後十日毎ニ病狀ヲ届出可ク

第六條 在署中發病若クハ止ヲ得サル事故アリ退署セントスルモノハ其事由ヲ申出町村長ノ許可ヲ得テ退署ス可ク

第七條 職員出張巡回ヨリ歸署シタルトキハ速ニ事件ノ順末ヲ口陳若クハ書面ヲ以テ町村長ニ復命ス可ク

第八條 職員轉免換掌ノ節ハ擔任事務ヲ得記シ關係書類ヲ歸ヘ後任者ニ引繼ク可ク事ノ紛糾ニ涉ルモノハ從來取扱ノ手續及將來處理ノ意見アルモノハ之ヲ詳記シタル演說書ヲ付ス可ク

第九條 職員出張巡回ノ節モ亦前條ニ準シ擔任事務ヲ他ノ職員ニ引繼ク可ク事急送ニ出テ即日若クハ即時出發スルトキハ取扱中ノ事務ノ大要ヲ口演スルコトヲ得

第十條 凡ソ町村役場ニ來達スル文書ハ第一係之ヲ受ケ送達齊アルモノハ之ニ照合領收シ送達先ノ署名差出人ノ姓名等ヲ受付簿ニ摘記シ町村長又ハ助役ニ差出シ受付簿ニ領收印ヲ受ケ可ク但送達齊アル文書ヲ收受シタルトキハ受領書ヲ造リ又ハ受領印ヲ捺シ返付ス可ク

第二條 本人若クハ代人ノ自ラ持參シ居ル文書ハ他務ヲ措キ速ニ處理シ若シ即時ニ處理シ難キモノハ町村長又ハ助役ノ指揮ヲ受ケ其旨持參人ニ通知スヘク

第三條 主宰書文書ヲ收受シタルトキハ速ニ處理案ヲ草シ其開置ク可キモノハ檢印ヲ捺シ係中協議ノ上町村長又ハ助役ノ裁決若クハ關印ヲ受ケヘク

第四條 主宰者處理案ヲ起草スルモノハ成規例格アルモノハ之ニ準リ成規例格ナキモノハ主宰者ノ意見ヲ以テ立按シ其主義及證據援引スル所ヲ前議ニ摘述ス可ク

第五條 主宰者收受ノ文書ハ遲クモ三日以内ニ處理ス可ク若シ期日內完結シ難キモノハ町村長又ハ助役ノ指揮ヲ請フ可ク

第六條 凡ソ申稟文書ヲ修正シ字句ヲ改竄シタルトキハ之ニ捺印シ且金額ノ員數ニ係ルモノハ精査ノ上主宰者其員數ノ下ニ捺印正確ヲ證ス可ク

第七條 町村長又ハ助役ノ裁決若クハ檢閱齊ノ文書ハ直ニ相當ノ手續ヲ爲ス可ク

第八條 淨寫文書ノ校合點檢ハ主宰者ニ於テシテ他日誤寫脫字等アルトキハ其責ニ任ス

第九條 文書ノ署名ハ町村長又ハ助役ノ名ヲ以テシ助役代理ノトキハ町村長氏名代理ト肩書シ助役ノ名ヲ以テシ

第三類 市町村吏員及事務

三三七

テスルヲ例トシ尤事輕易若シハ彼ヨリ役場名ヲ以テ照會セル回答ノ類ハ役場名ヲ以テスルコトヲ得
第十條 飛脚ヲ以テ送達スル文書ハ送達書ヲ添付シ領收証ヲ徴シ直ニ本人ニ下付スル書類ハ送達簿ニ領收証
ヲ徴ス可シ

第十一條 凡ソ處分完結ノ文書ハ各係ニ於テ本番及附屬書類共逐次分類編纂保存スヘシ

第十二條 第一係ニ於テハ役場記録文書ノ目錄帳ヲ製シ順次番號ヲ付シ毎年一回以上簿冊ノ點檢ヲ行フヘシ

第十三條 書籍簿冊ハ狹リニ役場外ニ出スヘカラス若シ役場吏員ニ於テ借覽スルトキハ借覽簿ニ書目冊數ヲ
記シ捺印シテ授受シ返還ノ節ハ消印ス可シ

第十四條 法律命令等ハ便宜編纂シテ處務ノ憑據トシ改廢アルトキハ訂正シ後日ノ錯雜ヲ防キ其調査迅速ノ
定期アルモノハ件目期日等ヲ摘記シ係中ニ掲榜シ時々點檢記帳ニ供ス可シ

第十五條 凡事務調理ノ順序ハ本章前各條ニ依ルト雖トモ退署後若シハ休日臨時緊急ノ事件ハ便宜ノ手續ニ
從ヒ町村長又ハ助役ノ裁決ヲ得テ辦理シ次ノ開署日ニ於テ相當ノ手續ヲ爲ス可シ

第四章 宿直

第一條 宿直ハ職員使丁一名輪番ヲ以テ一晝夜ヲ擔當シ毎日登署時限交代スルモノトス

第二條 宿直ハ最モ火元ノ注意ヲ嚴密ニシ役場構内巡視警戒ス可シ

第三條 宿直ニ於テ受領シタル文書ノ至急ノ表記アルモノハ直ニ町村長又ハ助役ニ差出シ受領印ヲ取リ其他
ノ書類ハ翌日第一係ニ交付ス可シ

第四條 退署後又ハ休日ニ登署スルモノアルトキハ其氏名及事由ヲ宿直日誌ニ記ス可シ

第五條 凡ソ宿直中處理シタル事項ハ細大宿直日誌ニ記ス可シ

第六條 役場内ニ於テ失火盜難等ノ事アリタルトキハ當日ノ宿直者其責ニ任ス

第五章 變

第一條 役場近傍ニ係ル出火アルトキハ職員使丁一同速ニ登署シ町村長ノ指揮ヲ受ケ文書器械ノ保護消防ニ

廿七
訓令
第百三十八
號

從事ス可シ若シ町村長登署前事急遽ニ迫リ風勢猛烈ナルトキハ登署職員協議應機ノ處置ヲ爲ス可シ

●島根縣訓令第百四十五號 明治二十五年九月三日 郡役所 市役所 町村役場

市町村吏員事務引繼順序左ノ通定ス

市町村吏員事務引繼順序

第一條 市長町村長及收入役退職シタルトキハ此順序ニ依リ在職中ノ事務ヲ市長町村長ハ七日以内ニ後任市
長町村長若シハ其代理者ニ收入役ハ十五日以内ニ後任收入役ニ引繼シ可シ

前項事務引繼期日ハ其三日市ハ縣廳ニ町村ハ郡役所ニ申報スヘシ

第二條 凡ソ事務ハ其目録又ハ仕譯書若シハ演說書等ニ對照シテ受渡ス可シ

第三條 處分未済ノ事務ハ從來取扱ノ手續及將來ノ處分ニ付意見アルモノハ之ヲ詳記シタル演說書ヲ付ス可
シ

第四條 簿書物品ハ其名稱箇數ヲ詳記シタル目錄ヲ付ス可シ

第五條 出納ニ關スルモノハ收支ヲ詳記シタル仕譯書ヲ付ス可シ

第六條 金穀ハ詳細ナル仕譯書ヲ付ス可シ

第七條 財産及營造物ハ詳細ナル目錄及其取扱手續ヲ詳記シタル演說書ヲ付ス可シ

第八條 事務引繼了了シタルトキハ五ニ受渡済ノ証書ヲ交換ス可シ

●島根縣訓令第百三十八號 明治二十七年八月十三日 郡役所 市役所 町村役場

明治二十五年九月島根縣訓令第百四十五號市町村吏員事務引繼順序中左ノ通改正追加ス

第一條 第一項ニ左ノ但書ヲ加ヘ第二項中「三日」ヲ「五日」市「町村吏員」町村「町村吏員」ト改メ
但期日內引繼了了シ難キモノハ其事由ヲ具シ更ニ期日ヲ豫定シ雙方連署ヲ以テ市吏員ハ知事町村吏員ハ郡
長ノ認可ヲ受ク可シ

●第三類 市町村吏員及事務

●島根縣訓令第四十一號 明治二十八年四月十二日 郡役所 市役所 町村役場
市役所町村役場ニ於テハ左ノ準則ニ依リ文書編纂保存規程ヲ設ケ市役所ニ知事町村役場ニ郡長ノ認可ヲ得テ施行スヘシ

市役所町村役場文書編纂保存規程準則

第一條 文書ハ本規程ニ依リ編纂保存ス

第二條 文書ノ編纂保存ハ文書主掌者一名(又ハ)ヲ置キ市長町村長助役右シハ收入役ニ於テ特ニ保管ヲ要スルモノ、外之ヲ處理セシム(町村ハ文書主掌者ノ置カス一ノ係應務ニ準リ係ニ於テ處理スルコトヲ得此場合ニ於テハ文書主掌者ノ置カス一ノ係應務ニ準リ係ニ於テ處理スルコトヲ得此場合ハ本條ヲ相變換スルヲ要ス以下各條中亦同シ)

第三條 文書ハ左ノ三種ニ分テ第一種ハ永久第二種ハ五年間第三種ハ一年間保存ス

第一種

一 法律命令告示及各省、縣廳、郡役所、訓示指令

二 法律命令ノ執行上ニ關シ將來ノ例証トナルヘキ文書

三 市町村條例規則規程ノ制定更正若シハ廢止ニ關スル文書

四 市町村會議決書及議事錄

五 市參事會議決書

六 市町村歲入歲出決算書

七 市町村公告

八 市町村地圖

九 事務受渡書

十 權利義務ニ關スル契約書等ニシテ永遠照査ノ必要アルモノ

十一 歴史ノ徵考トナルヘキ文書

十二 特殊ノ處分又ハ事ノ創始若シハ廢止ニ關スル文書

十三 訴訟及訴訟ニ關スル文書

十四 前各項ノ外將來照査ノ必要アリト認ムル文書

第二種

一 市町村費其他金品出納ニ關スル証書ニシテ原簿登記及決算ヲ了セハ不要ニ版スルモノ

二 前項ノ外數年間照査ノ必要アリト認ムル文書

第三種

一 第一種第二種ニ屬セサル文書

第四條 保存期限ノ計算ハ文書處理完結ノ翌年ヨリ起算シ其會計年度ニ屬スルモノハ決算終了ノ翌年度ヨリ起算ス

第五條 文書ハ曆年ヲ以テ分界トシ處理完結ノ月日ヲ逐ヒ編次ス尤モ會計年度ヲ分界トナスヘキモノハ其分

界ニ依リ但紙數寡少ナルモノハ數年ヲ通シテ編次スルコトヲ得

第六條 文書ハ左ノ部門及項目ニ隨ヒ尙保存期限ニ別列シ第一種ノ文書ハ索引ヲ卷首ニ掲ケ本書欄外ニ其符

號ヲ記シテ編纂シ別紙様式ノ如ク表記ス但紙數寡少ナルモノハ數項目ヲ併セ編纂スルコトヲ得

官報

各省指令(京請書寫共)

島根縣令

島根縣訓令訓示

島根縣告示告諭

島根縣指令(京請書寫共)

郡令告示告諭

●第三類 市町村吏員及事務